

Monitor & Control

Monitor & Control

このヘルプガイドでは、Monitor & Controlの操作方法を説明しています。

また、ヘルプガイド以外でも、以下のサポートページにアプリの設定・操作に関する情報が記載されています。あわせてご活用ください。

[Monitor & Controlサポートページ](#)

はじめにお読みください

アプリについて

[アプリの概要](#)

[画面を切り替える](#)

[ヘルプガイドについて](#)

[接続方法/対応機能について](#)

[距離指定のマニュアルフォーカス操作ができないレンズ](#)

ILME-FX3/ILME-FX30/ILCE-9M3/ILCE-1/ILCE-7SM3と接続する

[Bluetoothペアリングで接続する \(簡単接続\)](#)

Wi-Fi接続する

[カメラをアクセスポイントとしてWi-Fi接続する \(Wi-Fi Direct接続\) \(ILME-FX3/ILME-FX30/ILCE-9M3/ILCE-1/ILCE-7SM3\)](#)

[モバイル機器をアクセスポイントとしてWi-Fi接続する \(テザリング/インターネット共有\) \(ILME-FX3/ILME-FX30/ILCE-9M3/ILCE-1/ILCE-7SM3\)](#)

[無線LANルーターをアクセスポイントとしてWi-Fi接続する \(ILME-FX3/ILME-FX30/ILCE-9M3/ILCE-1/ILCE-7SM3\)](#)

有線LAN接続する

[ルーター経由で有線LAN接続する \(ILCE-9M3/ILCE-1\)](#)

[カメラ接続時のアクセス認証設定 \(ILME-FX3/ILME-FX30/ILCE-9M3/ILCE-1/ILCE-7SM3\)](#)

ILME-FX6/MPC-2610と接続する

Wi-Fi接続する

[MPC-2610とWi-Fi接続するときの事前設定](#)

[カメラをアクセスポイントとしてWi-Fi接続する \(Wi-Fi Direct接続\) \(ILME-FX6/MPC-2610\)](#)

[モバイル機器をアクセスポイントとしてWi-Fi接続する \(テザリング/インターネット共有\) \(ILME-FX6/MPC-2610\)](#)

[無線LANルーターをアクセスポイントとしてWi-Fi接続する \(ILME-FX6/MPC-2610\)](#)

有線LAN接続する

[MPC-2610と有線LAN接続するときの事前設定](#)

[ルーター経由で有線LAN接続する \(ILME-FX6/MPC-2610\)](#)

USB接続する

[モバイル機器をアクセスポイントとしてUSB接続する \(テザリング\) \(ILME-FX6/MPC-2610\)](#)

[カメラ接続時のアクセス認証設定 \(ILME-FX6/MPC-2610\)](#)

カメラとの接続を解除する

[カメラとの接続を切る](#)

[アプリに保存したアクセス認証を一括で消去する](#)

[Bluetoothペアリングを解除する](#)

カメラを操作する

[撮影する](#)

[\[モニタリング\] 画面でクリップを再生する](#)

カメラの設定を確認・変更する

[アプリ上でのカメラ表示や設定変更について](#)

[基本操作](#)

フォーカス調整

[フォーカス](#)

[アイリス](#)

[アサインブルボタン](#)

[LUTのインポート方法](#)

クリップを表示・操作する

クリップを確認する

[プロキシクリップ/オリジナルクリップを確認する](#)

[モバイル機器にインポートしたクリップを表示する](#)

[クリップの表示方法を切り替える](#)

[ブラウザ] 画面でクリップを操作する

[クリップ名を変更する](#)

[クリップを削除する](#)

[\[ブラウザ\] 画面でプロキシクリップをインポートする](#)

[\[ブラウザ\] 画面でクリップをFTPサーバーに転送する](#)

[モバイル機器にインポートしたクリップを共有する](#)

プレーヤー画面でクリップを操作する

[プレーヤー画面でクリップを再生する](#)

[プレーヤー画面でプロキシクリップをインポートする](#)

[プレーヤー画面でクリップをFTPサーバーに転送する](#)

[クリップの一部をFTPサーバーに転送する](#)

[クリップのプロパティを確認する](#)

[ジョブリストを確認する](#)

マルチカメラモニタリングを利用する

[マルチカメラモニタリングを有効にする](#)

マルチカメラモニタリングの基本操作

[マルチカメラモニタリングで撮影する](#)

[マルチカメラモニタリングでカメラを操作する](#)

マルチカメラモニタリングでクリップを表示・操作する

[マルチカメラモニタリングでクリップを確認する](#)

[マルチカメラモニタリングでインポートしたプロキシクリップを確認する](#)

[マルチカメラモニタリングでプロキシクリップをインポートする](#)

お知らせ

[商標について](#)

Monitor & Control

アプリの概要

Monitor & Control（以降「M&C」と表記）は、1台のカメラと接続して、カメラのリモートコントロール、およびカメラのクリップの表示・操作を行うアプリケーションです。マルチカメラモニタリング機能では、最大4台のカメラと接続することもできます（iPad限定機能）。本アプリは無償でご利用いただけます。

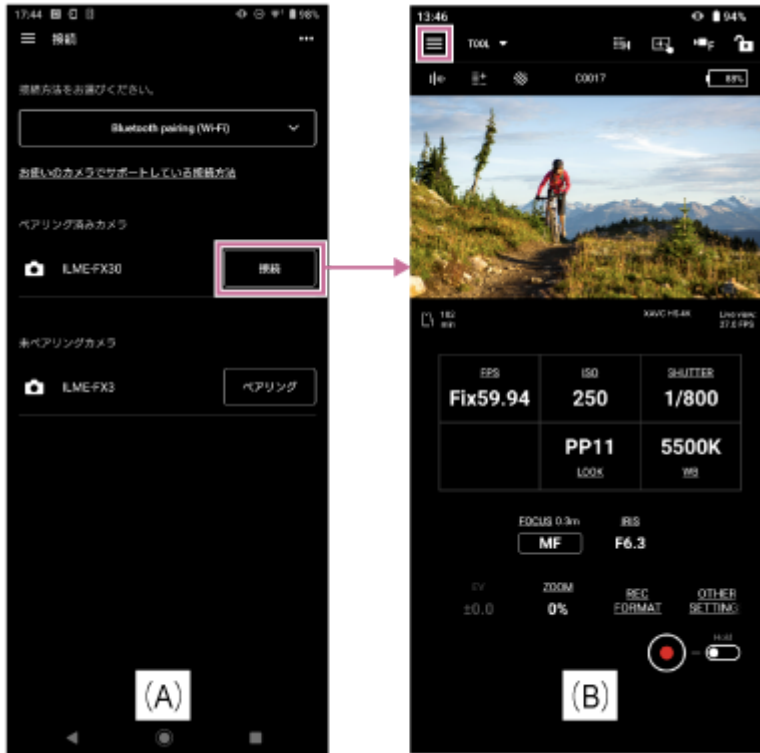
TP1001548703

H-479-100-04(1) Copyright 2023 Sony Corporation

Monitor & Control

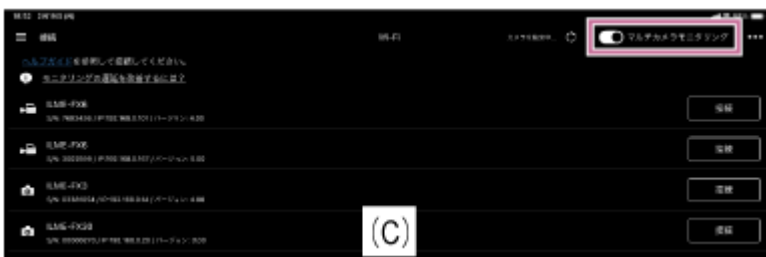
画面を切り替える

アプリ画面の構成と切り替え方法を以下に示します。



〔接続〕画面 (A) で接続するカメラの〔接続〕をタップすると、カメラ映像のモニタリング、およびカメラ機能をリモートで設定する〔モニタリング〕画面 (B) が表示されます。

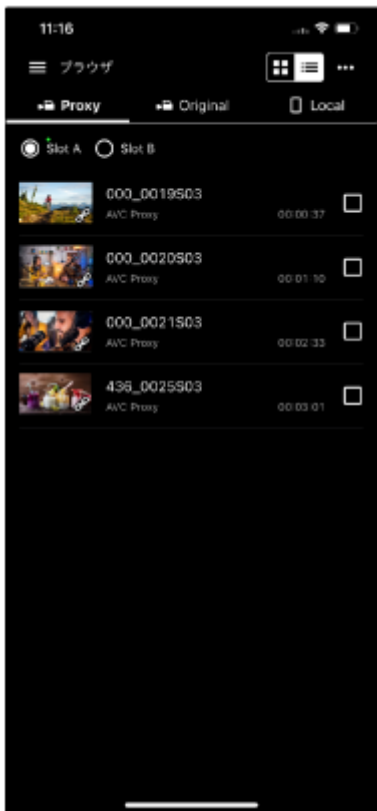
iPadをお使いの場合、〔接続〕画面 (C) のトグルボタンをオンにすると、マルチカメラモニタリングが有効になります。



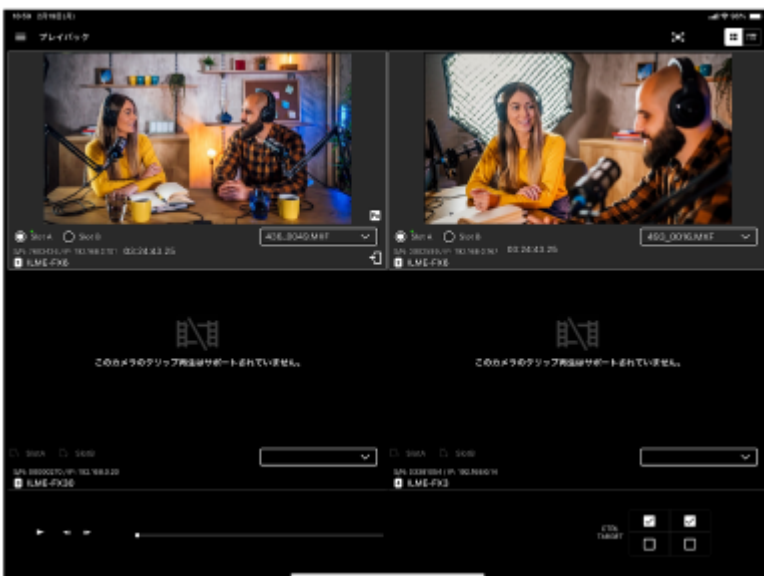
☰ (アプリのメニュー)

〔モニタリング〕画面のメニューから以下のいずれかの項目を選択すると、該当する項目の画面が表示されます。

- 〔接続〕：カメラの接続画面 (A) が表示されます。
- 〔モニタリング〕：〔モニタリング〕画面 (B) が表示されます。
- 〔ブラウザ〕：カメラのクリップの表示や再生操作、およびクリップのインポートや転送を行う〔ブラウザ〕画面が表示されます。



- [ジョブリスト] : クリップのインポートや転送の状態を確認する画面が表示されます。
- [設定/サポート] : アプリの設定を行う画面が表示されます。
- [フィードバック] : アプリのフィードバックをするための外部サイトを表示することができます。
- [プレイバック] : マルチカメラモニタリング有効時のみメニューに表示されます。複数台カメラのクリップを同時に確認できる画面が表示されます。



- [インポート] : マルチカメラモニタリング有効時のみメニューに表示されます。複数台のカメラのクリップを同時にインポートできる画面が表示されます。

関連項目

- [基本操作](#)

TP1001548704


Monitor & Control


ヘルプガイドについて



ヘルプガイドでの表記

ヘルプガイドでは、本アプリをインストールしたスマートフォンやタブレットなどのモバイル機器を、以降「モバイル機器」と記載します。

接続説明手順のアイコンについて

手順番号の次に  (アプリ操作アイコン) が記載されている手順は、アプリでの操作を示します。

手順番号の次に  (モバイル機器操作アイコン) が記載されている手順は、モバイル機器側での操作を示します。

手順番号の次に  (カメラ操作アイコン) や  (カメラ操作アイコン) が記載されている手順は、カメラ側での操作を示します。

ヘルプガイドで紹介するモバイル機器

ヘルプガイドでは、Sony Xperia (Android 13)、iPad Pro (iPadOS 16.3.1) を使用した場合の操作方法を説明します。ご使用のモバイル機器によっては、操作方法が異なることがあります。

TP1001548752

Monitor & Control

接続方法/対応機能について

アプリに対応するカメラ、および対応機能の一覧を以下の表に示します。

接続方法

表中の**（詳細）**をクリック/タップすると接続手順が表示されます。

✓：対応 —：非対応

| 接続方式 / アプリ内名称 | カメラ | | | マルチカメラモニタリング |
|---|----------------------------|------------------------------------|---|--------------|
| | FX6 / BURANO ^{*1} | FX3 / FX30 / a7S III ^{*2} | a9 III ^{*3} / a1 ^{*4} | |
| BluetoothペアリングでのWi-Fi接続 / Bluetooth pairing (Wi-Fi) | — | ✓ （詳細） | ✓ （詳細） | — |
| カメラをAP ^{*5} としたWi-Fi接続 (Wi-Fi Direct接続) / Wi-Fi | ✓ （詳細） | ✓ （詳細） | ✓ （詳細） | — |
| 無線LANルーターをAP ^{*5} としたWi-Fi接続 / Wi-Fi | ✓ （詳細） | ✓ （詳細） | ✓ （詳細） | ✓ |
| ルーター経由での有線LAN接続 / Wired LAN | ✓ （詳細） | — | ✓ （詳細） | ✓ |
| モバイル機器をAP ^{*5} としたWi-Fiテザリング ^{*6} / Tethering (Wi-Fi) | ✓ （詳細） | ✓ （詳細） | ✓ （詳細） | ✓ |
| モバイル機器をAP ^{*5} としたUSBテザリング ^{*6} / Tethering (USB) | ✓ （詳細） | — | — | — |

*1 MPC-2610

*2 ILCE-7SM3

*3 ILCE-9M3

*4 ILCE-1

*5 アクセスポイント (AP) : Wi-Fi接続するためのSSIDを提供する機器

*6 テザリング (インターネット共有) : モバイル端末のSIMカードを利用して、モバイル線のデータ通信により、インターネット接続を可能にする機能

ご利用方法ごとの推奨接続方式

ILME-FX6/MPC-2610

表中の**（詳細）**をクリック/タップすると接続手順が表示されます。

✓：対応 —：非対応

| 接続方式 / アプリ内名称 | ご利用方法 | | | | |
|--|--------|----------------|--------|----------|--------------|
| | 標準 | 複数モバイル端末から接続*1 | 安定した接続 | FTP転送 | マルチカメラモニタリング |
| カメラをAPとしたWi-Fi接続 (Wi-Fi Direct接続) / Wi-Fi | ✓ (詳細) | — | — | — | — |
| 無線LANルーターをAPとしたWi-Fi接続 / Wi-Fi | — | ✓ (詳細) | — | ✓ (詳細)*2 | ✓ (詳細) |
| ルーター経由での有線LAN接続 / Wired LAN | — | ✓ (詳細) | ✓ (詳細) | ✓ (詳細)*2 | ✓ (詳細) |
| モバイル機器をAPとしたWi-Fiテザリング / Tethering (Wi-Fi) | — | ✓ (詳細) | — | ✓ (詳細)*2 | ✓ (詳細) |
| モバイル機器をAPとしたUSBテザリング / Tethering (USB)*3 | — | — | ✓ (詳細) | ✓ (詳細)*2 | — |

ILME-FX3/ILME-FX30/ILCE-7SM3

表中の (詳細) をクリック/タップすると接続手順が表示されます。

✓ : 対応 — : 非対応

| 接続方式 / アプリ内名称 | ご利用方法 | |
|---|----------|--------------|
| | 標準 | マルチカメラモニタリング |
| BluetoothペアリングでのWi-Fi接続 / Bluetooth pairing (Wi-Fi) | ✓ (詳細) | — |
| カメラをAPとしたWi-Fi接続 (Wi-Fi Direct接続) / Wi-Fi | ✓ (詳細)*4 | — |
| 無線LANルーターをAPとしたWi-Fi接続 / Wi-Fi | — | ✓ (詳細) |
| モバイル機器をAPとしたWi-Fiテザリング / Tethering (Wi-Fi) | — | ✓ (詳細) |

ILCE-9M3/ILCE-1

表中の (詳細) をクリック/タップすると接続手順が表示されます。

✓ : 対応 — : 非対応

| 接続方式 / アプリ内名称 | ご利用方法 | | |
|---|----------|--------|--------------|
| | 標準 | 安定した接続 | マルチカメラモニタリング |
| BluetoothペアリングでのWi-Fi接続 / Bluetooth pairing (Wi-Fi) | ✓ (詳細) | — | — |
| カメラをAPとしたWi-Fi接続 (Wi-Fi Direct接続) / Wi-Fi | ✓ (詳細)*4 | — | — |
| 無線LANルーターをAPとしたWi-Fi接続 / Wi-Fi | — | — | ✓ (詳細) |

| 接続方式 / アプリ内名称 | ご利用方法 | | |
|--|-------|--------|--------------|
| | 標準 | 安定した接続 | マルチカメラモニタリング |
| モバイル機器をAPとしたWi-Fiテザリング / Tethering (Wi-Fi) | — | — | ✓ (詳細) |
| ルーター経由での有線LAN接続 / Wired LAN | — | ✓ (詳細) | ✓ (詳細) |

*1 ILME-FX6はファームウェアバージョンV4.00以降で対応します。

*2 インターネット回線に接続されている必要があります。

*3 iPadには対応していません。

*4 Bluetooth接続が成功しない場合の代替手段としてください。

対応機能

表中の (詳細) をクリック/タップすると操作手順が表示されます。

✓ : 対応 — : 非対応 ○ : 変更/確認可能 △ : 確認のみ可能

| 対応機能 | | カメラ | | | | マルチカメラモニタリング |
|---------|---|----------|--------|-----------------------|------------------|--------------|
| | | BURANO*1 | FX6 | FX3 / FX30 / a9 III*2 | a7S III*3 / a1*4 | |
| カメラ基本操作 | 撮影開始・停止 | ✓ (詳細) | ✓ (詳細) | ✓ (詳細) | ✓ (詳細) | ✓ (詳細) |
| | 撮影補助機能の表示 [Waveform] / [Histogram] / [False color] / [Zebra] / [De-squeeze] / [Grid line] / [Rotation] | ✓ (詳細) | ✓ (詳細) | ✓ (詳細) | ✓ (詳細) | — |
| | 撮影補助機能の表示 [Focus map] | — | ✓ (詳細) | — | — | — |
| | フォーカスのバー操作 (Focus control画面) | ✓ (詳細) | ✓ (詳細) | ✓ (詳細) | ✓ (詳細) | — |
| | アイリスのバー操作 (Focus control画面) | ✓ (詳細) | ✓ (詳細) | — | — | — |

| 対応機能 | | カメラ | | | | マルチカメラモニタリング |
|----------------|----------------------------|----------------------|-----------|-----------------------------------|--|--------------|
| | | BURANO* ¹ | FX6 | FX3 / FX30 / a9 III* ² | a7S III* ³ / a1* ⁴ | |
| カメラ設定変更 | [FOCUS] | ○ | ○ | ○ | ○ | △ |
| | [IRIS] | ○ | ○ | ○ | ○ | △ |
| | [ND] | ○ | ○ | — | — | △ |
| | [ISO/EI] | ○ | ○ | ○ | ○ | △ |
| | [GAIN] | ○ | ○ | — | — | △ |
| | [SHUTTER] | ○ | ○ | ○ | ○ | △ |
| | [EV] | — | — | ○ | ○ | △ |
| | [WB] | ○ | ○ | ○ | ○ | △ |
| | [ZOOM] | ○ | ○ | ○ | ○ | △ |
| | [IS] | ○ | — | — | — | △ |
| | [Scene file] | ○ | ○ | — | — | ○ |
| | [Picture profile] | — | — | ○ | ○ | △ |
| | [Base look] / [Select LUT] | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | [Display LUT] | — | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | LUTインポート | — | ✓ (詳細) | ✓ (詳細) | — | — |
| | LUT削除 | — | — | ○ | — | — |
| | LUT編集 | — | — | ○ | — | — |
| | [S&Q] | △ | △ | ○ | ○ | — |
| | [Video format] | △ | △ | ○ | ○ | ○ |
| | [Frame rate] | △ | △ | ○ | ○ | ○ |
| | [Resolution] | △ | △ | ○ | ○ | ○ |
| | [Shooting mode] | △ | ○ | ○ | ○ | △ |
| | [Color gamut] | △ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | [Exposure control type] | — | — | ○ | ○ | △ |
| | [Dレンジオプティマイザー] | — | — | ○ | ○ | △ |
| | [Metering mode] | — | — | ○ | ○ | △ |
| [AE lock] | — | — | ○ | ○ | △ | |
| [Zoom setting] | — | — | ○ | ○ | △ | |

| 対応機能 | | カメラ | | | | マルチカメラモニタリング |
|--------|----------------------|----------------------|--------|-----------------------------------|--|--------------|
| | | BURANO ^{*1} | FX6 | FX3 / FX30 / a9 III ^{*2} | a7S III ^{*3} / a1 ^{*4} | |
| | [Variable shutter] | — | — | ○ | ○ | △ |
| クリップ操作 | プロキシの再生 | ✓ (詳細) | ✓ (詳細) | — | — | ✓ (詳細) |
| | プロキシのモバイル機器へのインポート | ✓ (詳細) | ✓ (詳細) | — | — | ✓ (詳細) |
| | プロキシのFTPサーバーへの転送 | ✓ (詳細) | ✓ (詳細) | — | — | — |
| | プロキシを使ったオリジナルクリップの再生 | ✓ (詳細) | ✓ (詳細) | — | — | — |
| | オリジナルのFTPサーバーへの転送 | ✓ (詳細) | ✓ (詳細) | — | — | — |

*1 MPC-2610

*2 ILCE-9M3

*3 ILCE-7SM3

*4 ILCE-1

TP1001548755

Monitor & Control

距離指定のマニュアルフォーカス操作ができないレンズ

以下のレンズは距離指定のマニュアルフォーカス操作ができません。

- SEL16F28(16mm F2.8)
- SEL1855(18-55mm F3.5-5.6)
- SEL55210(55-210mm F4.5-6.3)
- SEL18200(18-200mm F3.5-6.3)
- SEL30M35(30mm F3.5)
- SEL24F18Z(24mm F1.8)
- SEL50F18(50mm F1.8)
- SEL1670Z(16-70mm F4)
- SEL1018(10-18mm F4)
- SELP1650(16-50mm F3.5-5.6)
- SEL35F28Z(35mm F2.8)
- SEL2470Z(24-70mm F4)
- SEL18200LE(18-200mm F3.5-6.3)
- SEL20F28(20mm F2.8)
- SEL35F18(35mm F1.8)
- SELP18105G(18-105mm F4)
- SEL90M28G(90mm F2.8)
- SEL1850(18-50mm F4-5.6)
- SELP18200(18-200mm F3.5-6.3)
- SEL55F18Z(55mm F1.8)
- SEL1635Z(16-35mm F4)
- SEL50M28(50mm F2.8)
- SEL2870(28-70mm F3.5-5.6)
- SEL35F14Z(35mm F1.4)
- SEL28F20(28mm F2)
- SELP18110G(18-110mm F4)
- SEL50F18F(50mm F1.8)
- SEL100F28GM (100mm F2.8)*

* マクロ切り替えリングを「0.85m-∞」に設定した場合のみ距離指定が可能です。

ヒント

- 距離指定のマニュアルフォーカス操作ができないレンズの場合、フォーカスの操作バーは%で表示されます。

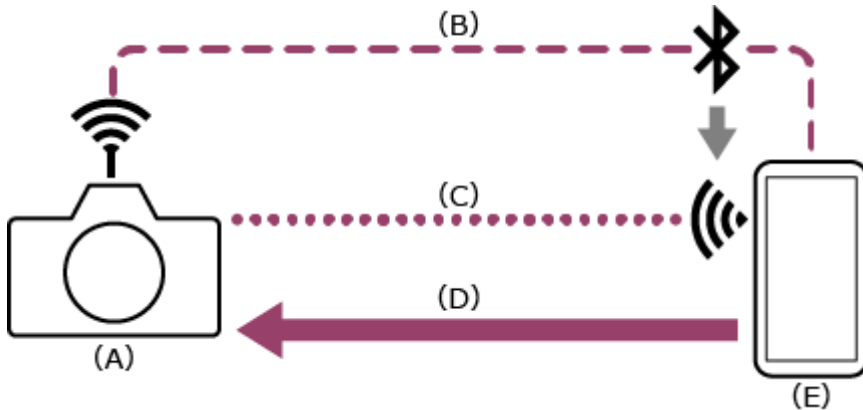
TP1001548756

Monitor & Control

Bluetoothペアリングで接続する (簡単接続)

カメラとモバイル機器をBluetoothペアリングすることで、自動的にWi-Fi接続に切り替わり、カメラとモバイル機器を接続することができます。

この接続では、カメラがWi-Fiのアクセスポイントになります。



- (A) アクセスポイントのカメラ
- (B) Bluetoothペアリング
- (C) Wi-Fi接続
- (D) リモート操作
- (E) アプリをインストールしたモバイル機器

- 1 MENU (メニュー) ボタンを押してメニューを表示する。
- 2 (ネットワーク) - [Bluetooth] - [Bluetooth機能] - [入] を選択する。
Bluetooth接続が有効になります。
- 3 (ネットワーク) - [Bluetooth] - [ペアリング] を選択する。
Bluetoothペアリングが有効になります。
- 4 アプリを起動し、 (アプリメニュー) - [接続] をタップする。
- 5 接続画面から [Bluetooth pairing (Wi-Fi)] を選択する。



6 **M&C** 接続画面から接続するカメラの【接続】をタップする。

- ペアリング済みのカメラの場合は、接続処理後、【モニタリング】画面が表示されます。
- 未ペアリングのカメラは【未ペアリングカメラ】に表示されます。未ペアリングカメラをペアリングする場合は、以降の操作を行ってください。

7 **M&C** 接続画面からペアリングするカメラの【ペアリング】をタップする。

- カメラ画面にペアリングの許可を求めるダイアログが表示されます。

8 **M&C** カメラ画面の【OK】をタップする。

- モバイル機器からペアリング、Wi-Fi設定などが求められたときは、通知に従って操作してください。

ご注意

- モバイル機器でアクセスポイント（テザリング）設定が有効の場合、設定を無効にしてください。
- 通知を見逃さないように注意してください。たとえば、カメラ画面の【OK】をタップするとAndroidモバイル機器の画面上に「ペア設定リクエスト」通知がポップアップしますが、ポップアップは数秒で消えてしまいます。

接続操作で困ったときは

Monitor & Controlサポートページをご覧ください。

関連項目

- カメラをアクセスポイントとしてWi-Fi接続する（Wi-Fi Direct接続）（ILME-FX3/ILME-FX30/ILCE-9M3/ILCE-1/ILCE-7SM3）
- モバイル機器をアクセスポイントとしてWi-Fi接続する（テザリング/インターネット共有）（ILME-FX3/ILME-FX30/ILCE-9M3/ILCE-1/ILCE-7SM3）

- 無線LANルーターをアクセスポイントとしてWi-Fi接続する（ILME-FX3/ILME-FX30/ILCE-9M3/ILCE-1/ILCE-7SM3）
- Bluetoothペアリングを解除する

TP1001548705

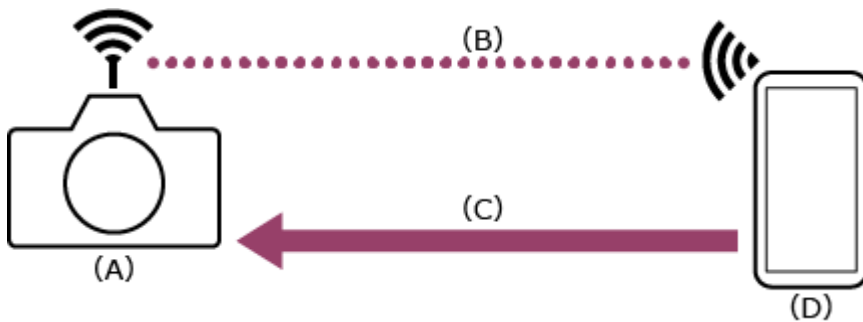
H-479-100-04(1) Copyright 2023 Sony Corporation

Monitor & Control

カメラをアクセスポイントとしてWi-Fi接続する（Wi-Fi Direct接続）（ILME-FX3/ILME-FX30/ILCE-9M3/ILCE-1/ILCE-7SM3）

カメラをアクセスポイントとしてカメラとモバイル機器をWi-Fi接続（Wi-Fi Direct接続）します。

- Wi-Fi Direct接続では、カメラに同時に接続できるモバイル機器は1台だけです。



- (A) アクセスポイントのカメラ
 (B) Wi-Fi接続
 (C) リモート操作
 (D) アプリをインストールしたモバイル機器

- 1 MENU（メニュー）ボタンを押してメニューを表示する。
- 2 （ネットワーク） - [Wi-Fi] - [Wi-Fi接続] - [切] を選択する。
- 3 （ネットワーク） - [接続/リモート撮影] - [リモート撮影機能] - [Wi-Fi Direct情報] - [確認] を選択する。
- 4 手順3で表示されたSSIDとパスワードを表示したままにしておく。
- 5 モバイル機器で以下の設定を行い、モバイル機器をカメラのアクセスポイントに接続する。

Androidの場合：

1. [設定] - [ネットワークとインターネット] - [インターネット] を選択する。
2. [Wi-Fi] を有効にする。
3. ネットワーク一覧からカメラのアクセスポイントを選択する。
4. 手順4で表示したパスワードを入力する。

iOS/iPadOSの場合：

1. [設定] - [Wi-Fi] を選択する。
2. [Wi-Fi] を有効にする。
3. ネットワーク一覧からカメラのアクセスポイントを選択する。
4. 手順4で表示したパスワードを入力する。

ご注意

- メニュー構成はお使いのモバイル機器により異なることがあります。

- モバイル機器でアクセスポイント（テザリング）設定が有効の場合、設定を無効にしてください。

6 **M&C** アプリを起動し、☰（アプリメニュー） - [接続] をタップする。

7 **M&C** 接続画面から [Wi-Fi] を選択する。



8 **M&C** 接続画面から接続するカメラの [接続] をタップする。

接続操作で困ったときは

Monitor & Controlサポートページをご覧ください。

関連項目

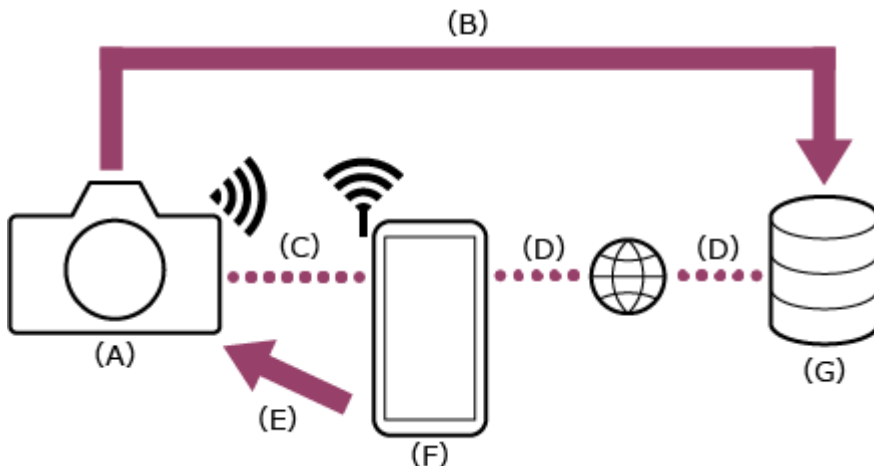
- [Bluetoothペアリングで接続する（簡単接続）](#)
- [モバイル機器をアクセスポイントとしてWi-Fi接続する（テザリング/インターネット共有）（ILME-FX3/ILME-FX30/ILCE-9M3/ILCE-1/ILCE-7SM3）](#)
- [無線LANルーターをアクセスポイントとしてWi-Fi接続する（ILME-FX3/ILME-FX30/ILCE-9M3/ILCE-1/ILCE-7SM3）](#)
- [カメラ接続時のアクセス認証設定（ILME-FX3/ILME-FX30/ILCE-9M3/ILCE-1/ILCE-7SM3）](#)

TP1001548706

Monitor & Control

モバイル機器をアクセスポイントとしてWi-Fi接続する（テザリング/インターネット共有）（ILME-FX3/ILME-FX30/ILCE-9M3/ILCE-1/ILCE-7SM3）

モバイル機器をアクセスポイントとしてカメラとモバイル機器をWi-Fi接続します。
本接続方式はマルチカメラモニタリングに対応しています。



- (A) カメラ
- (B) ファイル転送
- (C) Wi-Fi接続
- (D) インターネット接続
- (E) リモート操作
- (F) アプリをインストールしたモバイル機器（アクセスポイント）
- (G) サーバー

1 モバイル機器で以下の設定を行い、アクセスポイント（テザリング）を設定する。

Androidの場合：

1. [設定] - [ネットワークとインターネット] - [テザリング] - [Wi-Fiテザリング] を選択する。
2. [Wi-Fiアクセスポイントの使用] を有効にする。
3. 画面に表示されているモバイル機器端末名およびパスワードをメモする。

iOS/iPadOSの場合：

1. [設定] - [インターネット共有] を選択する。
2. [ほかの人の接続を許可] を有効にする。
3. 画面に表示されているモバイル機器端末名およびパスワードをメモする。

ご注意

- メニュー構成はお使いのモバイル機器により異なることがあります。
- モバイル機器でWi-Fi設定が有効の場合、設定を無効にしてください。

2 カメラのMENU（メニュー）ボタンを押してメニューを表示する。

3 （ネットワーク） - [Wi-Fi] - [Wi-Fi接続] - [入] を選択する。

4  [OK] を選択する。

5  [アクセスポイント手動登録] を選択する。



6  モバイル機器のアクセスポイントを選択し、パスワードを入力する。

接続が正常に行われると、アクセスポイント手動登録画面が表示されます。

7  画面の [OK] を選択する。

ヒント

- モバイル機器がiOS/iPadOSの場合、カメラがモバイル機器にテザリングで接続されると、時刻やステータスバーが緑色に変わります。

8   (ネットワーク) - [接続/リモート撮影] - [リモート撮影機能] - [リモート撮影] - [入] を選択する。

PCリモート (モバイル機器からのカメラ操作を有効化する機能) が有効になります。

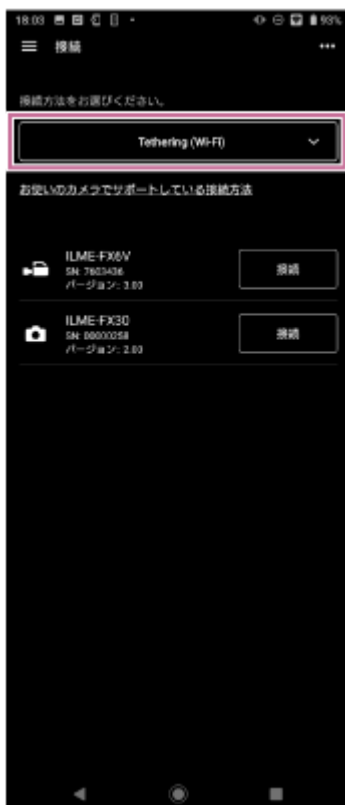
9  画面の [アクセス認証情報] を選択する。

ユーザー名とパスワードが表示されます。

10  アプリを起動し、 (アプリメニュー) - [接続] をタップする。

11  接続方法から [Tethering (Wi-Fi)] * を選択する。

* Androidの場合は [Tethering (Wi-Fi)]、iOS/iPadOSの場合は [Tethering (Wi-Fi/USB)] と表示されます。マルチカメラモニタリングの場合、この操作は不要です。



12 接続画面から接続するカメラの [接続] をタップする。

ヒント

- 同じカメラが複数台表示される場合、機器名称を変更すると、カメラの区別がしやすくなります。

13 カメラと暗号化通信をするためのアクセス認証操作を行う。

カメラのアクセス認証設定が「入」の場合、初回接続時にアクセス認証（ユーザー名とパスワードの入力）が必要になります。ユーザー名とパスワードの入力を求められた場合、関連項目の「カメラ接続時のアクセス認証設定（ILME-FX3/ILME-FX30/ILCE-9M3/ILCE-1/ILCE-7SM3）」を参考にアクセス認証設定を行ってください。

接続操作で困ったときは

Monitor & Controlサポートページをご覧ください。

関連項目

- [Bluetoothペアリングで接続する（簡単接続）](#)
- [カメラをアクセスポイントとしてWi-Fi接続する（Wi-Fi Direct接続）（ILME-FX3/ILME-FX30/ILCE-9M3/ILCE-1/ILCE-7SM3）](#)
- [無線LANルーターをアクセスポイントとしてWi-Fi接続する（ILME-FX3/ILME-FX30/ILCE-9M3/ILCE-1/ILCE-7SM3）](#)
- [カメラ接続時のアクセス認証設定（ILME-FX3/ILME-FX30/ILCE-9M3/ILCE-1/ILCE-7SM3）](#)

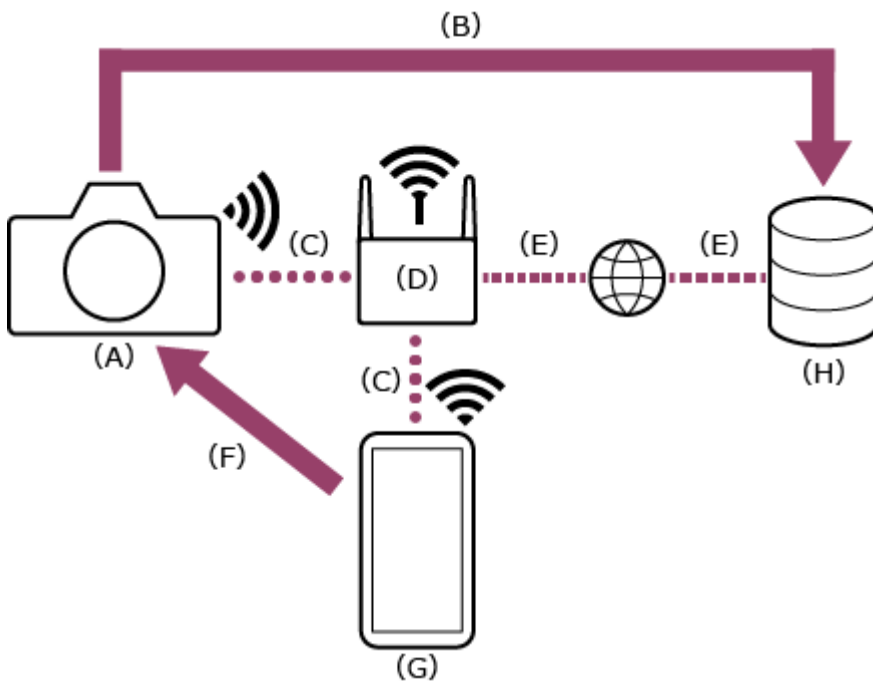
TP1001548707

Monitor & Control

無線LANルーターをアクセスポイントとしてWi-Fi接続する (ILME-FX3/ILME-FX30/ILCE-9M3/ILCE-1/ILCE-7SM3)

カメラとモバイル機器を同一の無線LANルーターのアクセスポイントにWi-Fi接続して、カメラとモバイル機器を接続します。

本接続方式はマルチカメラモニタリングに対応しています。




- (A) カメラ
- (B) ファイル転送
- (C) Wi-Fi接続
- (D) 無線LANルーター (アクセスポイント)
- (E) インターネット接続
- (F) リモート操作
- (G) アプリをインストールしたモバイル機器
- (H) サーバー

- 1 MENU (メニュー) ボタンを押してメニューを表示する。
- 2 (ネットワーク) - [Wi-Fi] - [Wi-Fi接続] - [入] を選択する。
- 3 [OK] を選択する。
- 4 [アクセスポイント手動登録] を選択する。
 - アクセスポイントのWPSプッシュボタンで接続する場合は [アクセスポイント簡単登録] を選択してください。
- 5 接続する無線LANルーターのアクセスポイントを選択し、パスワードを入力する。

接続が正常に行われると、アクセスポイント手動登録画面が表示されます。

6  画面の [OK] を選択する。

7  (ネットワーク) - [接続/リモート撮影] - [リモート撮影機能] - [リモート撮影] - [入] を選択する。

PCリモート (モバイル機器からのカメラ操作を有効化する機能) が有効になります。

8  画面の [アクセス認証情報] を選択する。

ユーザー名とパスワードが表示されます。

9  モバイル機器で以下の設定を行い、モバイル機器を無線LANルーターのアクセスポイントに接続する。

Androidの場合 :

1. [設定] - [ネットワークとインターネット] - [インターネット] を選択する。
2. [Wi-Fi] を有効にする。
3. ネットワーク一覧から手順4でカメラを接続したアクセスポイントを選択する。

iOS/iPadOSの場合 :

1. [設定] - [Wi-Fi] を選択する。
2. [Wi-Fi] を有効にする。
3. ネットワーク一覧から手順4でカメラを接続したアクセスポイントを選択する。

ご注意

- メニュー構成はお使いのモバイル機器により異なることがあります。
- モバイル機器でアクセスポイント (テザリング) 設定が有効の場合、設定を無効にしてください。

10  アプリを起動し、 (アプリメニュー) - [接続] をタップする。

11  接続方法から [Wi-Fi] を選択する。

マルチカメラモニタリングの場合、この操作は不要です。



- 12 **M&C** 接続画面から接続するカメラの【接続】をタップする。

ヒント

- 同じカメラが複数台表示される場合、機器名称を変更すると、カメラの区別がしやすくなります。

- 13 **M&C** カメラと暗号化通信をするためのアクセス認証操作を行う。

カメラのアクセス認証設定が「入」の場合、初回接続時にアクセス認証（ユーザー名とパスワードの入力）が必要になります。ユーザー名とパスワードの入力を求められた場合、関連項目の「カメラ接続時のアクセス認証設定（ILME-FX3/ILME-FX30/ILCE-9M3/ILCE-1/ILCE-7SM3）」を参考にアクセス認証設定を行ってください。

接続操作で困ったときは

[Monitor & Controlサポートページ](#)をご覧ください。

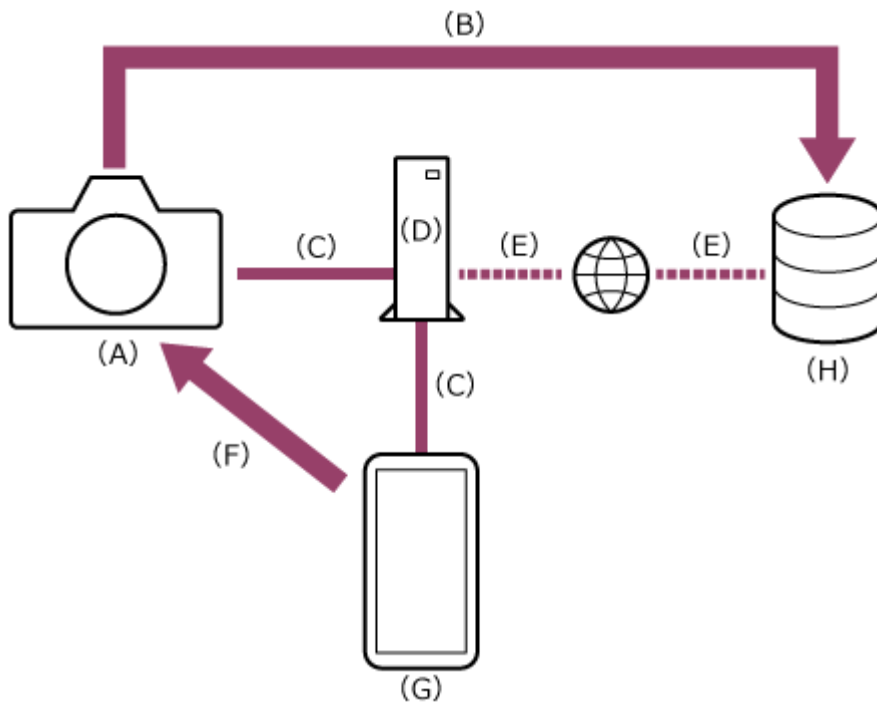
関連項目

- [Bluetoothペアリングで接続する（簡単接続）](#)
- [カメラをアクセスポイントとしてWi-Fi接続する（Wi-Fi Direct接続）（ILME-FX3/ILME-FX30/ILCE-9M3/ILCE-1/ILCE-7SM3）](#)
- [モバイル機器をアクセスポイントとしてWi-Fi接続する（テザリング/インターネット共有）（ILME-FX3/ILME-FX30/ILCE-9M3/ILCE-1/ILCE-7SM3）](#)
- [カメラ接続時のアクセス認証設定（ILME-FX3/ILME-FX30/ILCE-9M3/ILCE-1/ILCE-7SM3）](#)

TP1001548708

ルーター経由で有線LAN接続する (ILCE-9M3/ILCE-1)

カメラとモバイル機器を同一のルーターに有線LAN接続して、カメラとモバイル機器を接続します。本接続方式はマルチカメラモニタリングに対応しています。




- (A) カメラ
- (B) ファイル転送
- (C) 有線LAN接続
- (D) ルーター
- (E) インターネット接続
- (F) リモート操作
- (G) アプリをインストールしたモバイル機器
- (H) サーバー


- 1 カメラとモバイル機器を同一のルーターに接続する。
- 2 MENU (メニュー) ボタンを押してメニューを表示する。
- 3 (ネットワーク) - [有線LAN] - [有線LAN接続] - [入] を選択する。
- 4 (ネットワーク) - [接続/リモート撮影] - [リモート撮影機能] - [リモート撮影] - [入] を選択する。
PCリモート接続が有効になります。
- 5 画面の [アクセス認証情報] を選択する。
ユーザー名とパスワードが表示されます。

6  アプリを起動し、 (アプリメニュー) - [接続] をタップする。

7  接続画面から [Wired LAN] を選択する。

マルチカメラモニタリングの場合、この操作は不要です。

8  接続画面から接続するカメラの [接続] をタップする。

9  カメラと暗号化通信をするためのアクセス認証を行う。

カメラのアクセス認証設定が [入] の場合、初回接続時にアクセス認証 (ユーザー名とパスワードの入力) が必要になります。ユーザー名とパスワードの入力を求められた場合、「カメラ接続時のアクセス認証設定 (ILME-FX3/ILME-FX30/ILCE-9M3/ILCE-1/ILCE-7SM3)」を参考にアクセス認証設定を行ってください。

関連項目

- [カメラ接続時のアクセス認証設定 \(ILME-FX3/ILME-FX30/ILCE-9M3/ILCE-1/ILCE-7SM3\)](#)

TP1001548761






Monitor & Control

カメラ接続時のアクセス認証設定 (ILME-FX3/ILME-FX30/ILCE-9M3/ILCE-1/ILCE-7SM3)

カメラ側で暗号化通信を無効にしない限り、カメラと暗号化通信をするために初回接続時はユーザー名とパスワードの入力が必要になります。接続設定で接続するカメラをタップすると、以下のアクセス認証画面でユーザー名とパスワードの入力が求められます。





以下の手順でユーザー名とパスワードを確認して、アクセス認証を行ってください。

- 1   (ネットワーク) - [ネットワークオプション] - [アクセス認証情報] を選択する。
- 2  ユーザ名とパスワードを表示しておく。
- 3  アプリのアクセス認証画面の [Manual input] をタップする。
- 4  ユーザー名とパスワードを入力して [接続] をタップする。

アクセス認証に成功すると接続状態になります。

ヒント

- カメラ側で暗号化通信を無効にしている場合、  (ネットワーク) - [接続/リモート撮影] - [リモート撮影機能] - [ペアリング] の操作が必要になります。
- ILME-FX3/ILME-FX30/ILCE-9M3/ILCE-1/ILCE-7SM3は、QRコード読み取りによる設定には対応していません。



- この設定は初回接続時のみ必要です。2回目以降は、アプリでキャッシュしたユーザー名とパスワードを使って認証するため、このアクセス認証設定は不要です。

TP1001548709

H-479-100-04(1) Copyright 2023 Sony Corporation

MPC-2610とWi-Fi接続するときの事前設定

MPC-2610とWi-Fi接続するときは、MPC-2610で必ず以下の事前設定を行ってください。

- 1  **【Network】 – 【Network Setup】 – 【LAN Type Select】 を選択する。**
- 2  **【LAN Type Select】 から【Wireless LAN AP】または【Wireless LAN ST】を選択する。**

アクセスポイントモードで接続するときは【Wireless LAN AP】を選択します。

ステーションモード（カメラをクライアントとしてワイヤレスLANのアクセスポイントに接続するモード）で接続するときは【Wireless LAN ST】を選択します。

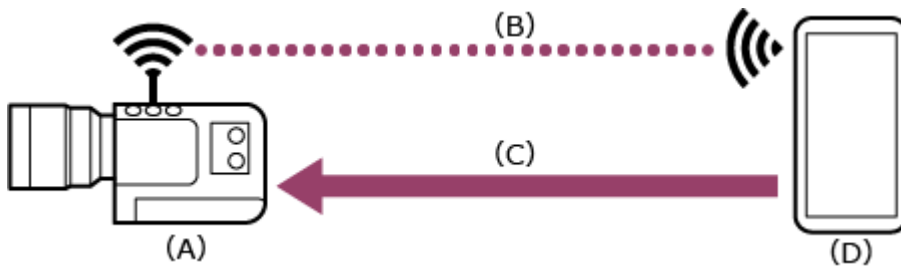
TP1001548757

Monitor & Control

カメラをアクセスポイントとしてWi-Fi接続する (Wi-Fi Direct接続) (ILME-FX6/MPC-2610)

カメラをアクセスポイントとしてカメラとモバイル機器をWi-Fiで接続 (Wi-Fi Direct接続) します。

- Wi-Fi Direct接続では、カメラに同時に接続できるモバイル機器は1台だけです。



- (A) アクセスポイントのカメラ
 (B) Wi-Fi接続
 (C) リモート操作
 (D) アプリをインストールしたモバイル機器

1. **MENU (メニュー) ボタンを長押ししてメニューを表示する。**

2. **カメラのユーザー名とパスワードを設定していない場合、以下の設定を行う。**

1. ユーザー名を設定する。

- ILME-FX6の場合： [Network] - [Access Authentication] - [User Name]
- MPC-2610の場合： [Network] - [Network Setup] - [User Name]

2. パスワードを自動生成する。

- ILME-FX6の場合： [Network] - [Access Authentication] - [Generate Password]
- MPC-2610の場合： [Network] - [Network Setup] - [Generate Password]

ヒント


- パスワードは以下のメニューで設定することもできます。
 - ILME-FX6の場合： [Network] - [Access Authentication] - [Input Password]
 - MPC-2610の場合： [Network] - [Network Setup] - [Input Password]
- ユーザー名やパスワードを文字やQRコードで確認できます。
 - ILME-FX6の場合： [Network] - [Access Authentication] - [Show Settings]
 - MPC-2610の場合： [Network] - [Network Setup] - [Show Authentication]


ご注意

- QRコードやパスワードを他者に盗み見られないよう、ご注意ください。

3. **[Network] - [Wireless LAN] - [Setting] - [Access Point Mode] を選択する。**

アクセスポイント接続が有効になります。

4  [Network] – [AP Mode Settings] – [Camera SSID & Password] でアクセスポイント情報を表示する。

5  モバイル機器で以下の設定を行い、モバイル機器をカメラのアクセスポイントに接続する。

Androidの場合：

1. [設定] – [ネットワークとインターネット] – [インターネット] を選択する。
2. [Wi-Fi] を有効にする。
3. ネットワーク一覧からカメラのアクセスポイントを選択する。
4. 手順4で表示したパスワードを入力する。

iOS/iPadOSの場合：

1. [設定] – [Wi-Fi] を選択する。
2. [Wi-Fi] を有効にする。
3. ネットワーク一覧からカメラのアクセスポイントを選択する。
4. 手順4で表示したパスワードを入力する。


ご注意


- メニュー構成はお使いのモバイル機器により異なることがあります。

6  アプリを起動し、 (アプリメニュー) – [接続] をタップする。

7  接続画面から [Wi-Fi] を選択する。



8  接続画面から接続するカメラの [接続] をタップする。

9  カメラと暗号化通信をするためのアクセス認証を行う。

- 初回接続時にアクセス認証が必要になります。関連項目の「カメラ接続時のアクセス認証設定（ILME-FX6/MPC-2610）」を参考にアクセス認証設定を行ってください。

接続操作で困ったときは

[Monitor & Controlサポートページ](#)をご覧ください。

関連項目

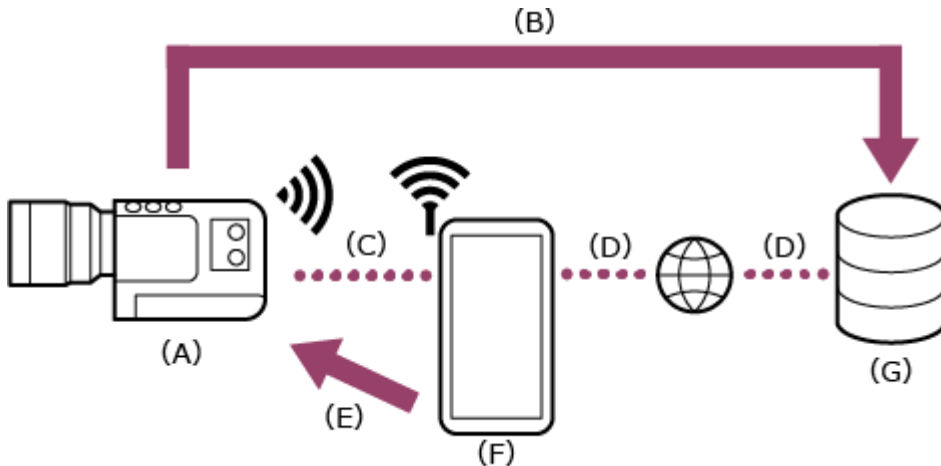
- [モバイル機器をアクセスポイントとしてWi-Fi接続する（テザリング/インターネット共有）（ILME-FX6/MPC-2610）](#)
- [無線LANルーターをアクセスポイントとしてWi-Fi接続する（ILME-FX6/MPC-2610）](#)
- [ルーター経由で有線LAN接続する（ILME-FX6/MPC-2610）](#)
- [モバイル機器をアクセスポイントとしてUSB接続する（テザリング）（ILME-FX6/MPC-2610）](#)
- [カメラ接続時のアクセス認証設定（ILME-FX6/MPC-2610）](#)

TP1001548710

Monitor & Control

モバイル機器をアクセスポイントとしてWi-Fi接続する（テザリング/インターネット共有）（ILME-FX6/MPC-2610）

モバイル機器をアクセスポイントとしてカメラとWi-Fi接続します。
本接続方式はマルチカメラモニタリングに対応しています。



- (A) カメラ
- (B) ファイル転送
- (C) Wi-Fi接続
- (D) インターネット接続
- (E) リモート操作
- (F) アプリをインストールしたモバイル機器（アクセスポイント）
- (G) サーバー

1 モバイル機器で以下の設定を行い、アクセスポイント（テザリング）を設定する。

Androidの場合：

1. [設定] - [ネットワークとインターネット] - [テザリング] - [Wi-Fiテザリング] を選択する。
2. [Wi-Fiアクセスポイントの使用] を有効にする。
3. 画面に表示されているネットワーク名（SSID）およびパスワードをメモする。

iOS/iPadOSの場合：

1. [設定] - [インターネット共有] を選択する。
2. [ほかの人の接続を許可] を有効にする。
3. 画面に表示されているモバイル機器端末名およびパスワードをメモする。

ご注意

- メニュー構成はお使いのモバイル機器により異なることがあります。
- モバイル機器のWi-FiテザリングのセキュリティがWPA3になっている場合、ILME-FX6/MPC-2610からアクセスポイントを検出することができません。
- ILME-FX6/MPC-2610からモバイル機器を検出するためには、モバイル機器のセキュリティをWPA2またはWPA2/WPA3に変更してお使いください。

2 カメラのMENU（メニュー）ボタンを長押ししてメニューを表示する。

3  カメラのユーザー名とパスワードを設定していない場合、以下の設定を行う。

1. ユーザー名を設定する。

- ILME-FX6の場合： [Network] – [Access Authentication] – [User Name]
- MPC-2610の場合： [Network] – [Network Setup] – [User Name]

2. パスワードを自動生成する。


- ILME-FX6の場合： [Network] – [Access Authentication] – [Generate Password]
- MPC-2610の場合： [Network] – [Network Setup] – [Generate Password]

ヒント

- パスワードは以下のメニューで設定することもできます。
 - ILME-FX6の場合： [Network] – [Access Authentication] – [Input Password]
 - MPC-2610の場合： [Network] – [Network Setup] – [Input Password]
- ユーザー名やパスワードを文字やQRコードで確認できます。
 - ILME-FX6の場合： [Network] – [Access Authentication] – [Show Settings]
 - MPC-2610の場合： [Network] – [Network Setup] – [Show Authentication]

ご注意

- QRコードやパスワードを他者に盗み見られないよう、ご注意ください。

4  [Network] – [Wireless LAN] – [Setting] – [Station Mode] を選択する。

ステーションモード（カメラをクライアントとしてワイヤレスLANのアクセスポイントに接続するモード）が有効になります。

5  [Network] – [ST Mode Settings] – [Camera Remote Control] – [Enable] を選択する。

カメラのリモート操作が有効になります。

6  [Network] – [ST Mode Settings] の [Scan Networks] を実行する。

7  接続するモバイル機器のアクセスポイントを選択し、パスワードを入力する。

8  画面の [接続] を選択する。

ヒント

- モバイル機器がiOS/iPadOSの場合、カメラがモバイル機器にテザリングで接続されると、時刻やステータスバーが緑色に変わります。

9  アプリを起動し、（アプリメニュー）の [接続] をタップする。

10  接続画面から [Tethering (Wi-Fi)] * を選択する。

* Androidの場合は [Tethering (Wi-Fi)]、iOS/iPadOSの場合は [Tethering (Wi-Fi/USB)] と表示されます。マルチカメラモニタリングの場合、この操作は不要です。



11 **M&C** 接続画面から接続するカメラの【接続】をタップする。

12 **M&C** カメラと暗号化通信をするためのアクセス認証を行う。

- 初回接続時にアクセス認証が必要になります。関連項目の「カメラ接続時のアクセス認証設定（ILME-FX6/MPC-2610）」を参考にアクセス認証設定を行ってください。

接続操作で困ったときは

Monitor & Controlサポートページをご覧ください。

関連項目

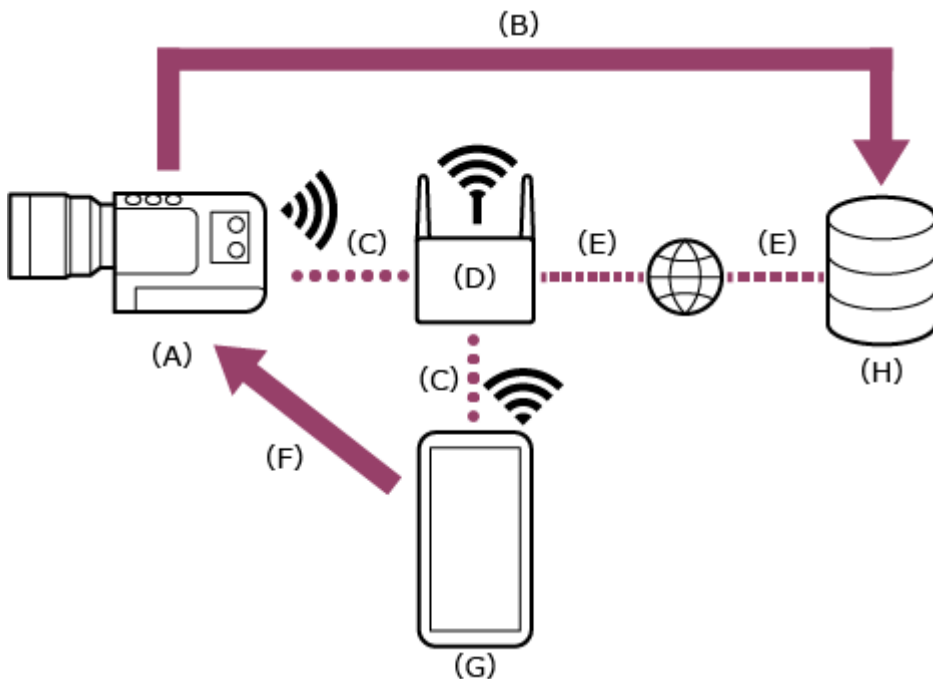
- カメラをアクセスポイントとしてWi-Fi接続する（Wi-Fi Direct接続）（ILME-FX6/MPC-2610）
- 無線LANルーターをアクセスポイントとしてWi-Fi接続する（ILME-FX6/MPC-2610）
- ルーター経由で有線LAN接続する（ILME-FX6/MPC-2610）
- モバイル機器をアクセスポイントとしてUSB接続する（テザリング）（ILME-FX6/MPC-2610）
- カメラ接続時のアクセス認証設定（ILME-FX6/MPC-2610）

TP1001548711

無線LANルーターをアクセスポイントとしてWi-Fi接続する (ILME-FX6/MPC-2610)

カメラとモバイル機器を同一の無線LANルーターのアクセスポイントにWi-Fi接続して、カメラとモバイル機器を接続します。

本接続方式はマルチカメラモニタリングに対応しています。



- (A) カメラ
- (B) ファイル転送
- (C) Wi-Fi接続
- (D) 無線LANルーター (アクセスポイント)
- (E) インターネット接続
- (F) リモート操作
- (G) アプリをインストールしたモバイル機器
- (H) サーバー

1. MENU (メニュー) ボタンを長押ししてメニューを表示する。

2. カメラのユーザー名とパスワードを設定していない場合、以下の設定を行う。

1. ユーザー名を設定する。

- ILME-FX6の場合： [Network] - [Access Authentication] - [User Name]
- MPC-2610の場合： [Network] - [Network Setup] - [User Name]

2. パスワードを自動生成する。

- ILME-FX6の場合： [Network] - [Access Authentication] - [Generate Password]
- MPC-2610の場合： [Network] - [Network Setup] - [Generate Password]

ヒント

- パスワードは以下のメニューで設定することもできます。
 - ILME-FX6の場合： [Network] - [Access Authentication] - [Input Password]
 - MPC-2610の場合： [Network] - [Network Setup] - [Input Password]

- ユーザー名やパスワードを文字やQRコードで確認できます。
 - ILME-FX6の場合：[Network] – [Access Authentication] – [Show Settings]
 - MPC-2610の場合：[Network] – [Network Setup] – [Show Authentication]

ご注意

- QRコードやパスワードを他者に盗み見られないよう、ご注意ください。
- アクセスポイントのセキュリティがWPA3になっている場合、ILME-FX6/MPC-2610からアクセスポイントを検出することができません。
- ILME-FX6/MPC-2610からアクセスポイントを検出するためには、アクセスポイントのセキュリティをWPA2またはWPA2/WPA3に変更してお使いください。

3 [Network] – [Wireless LAN] – [Setting] – [Station Mode] を選択する。

ステーションモード（カメラをクライアントとしてワイヤレスLANのアクセスポイントに接続するモード）が有効になります。

4 [Network] – [ST Mode Settings] – [Camera Remote Control] – [Enable] を選択する。

カメラのリモート操作が有効になります。

5 [Network] – [ST Mode Settings] の [Scan Networks] または [Manual Register] で無線LANルーターのアクセスポイントに接続する。

- 詳しくは、ILME-FX6/MPC-2610の取扱説明書をご覧ください。

6 モバイル機器で以下の設定を行い、モバイル機器を無線LANルーターのアクセスポイントに接続する。

Androidの場合：

1. [設定] – [ネットワークとインターネット] – [インターネット] を選択する。
2. [Wi-Fi] を有効にする。
3. ネットワーク一覧から手順5でカメラを接続したアクセスポイントを選択する。

iOS/iPadOSの場合：

1. [設定] – [Wi-Fi] を選択する。
2. [Wi-Fi] を有効にする。
3. ネットワーク一覧から手順5でカメラを接続したアクセスポイントを選択する。

ご注意

- メニュー構成はお使いのモバイル機器により異なることがあります。

7 アプリを起動し、（アプリメニュー）の [接続] をタップする。

8 接続画面から [Wi-Fi] を選択する。

マルチカメラモニタリングの場合、この操作は不要です。



9 **M&C** 接続画面から接続するカメラの【接続】をタップする。

10 **M&C** カメラと暗号化通信をするためのアクセス認証を行う。

- 初回接続時にアクセス認証が必要になります。関連項目の「カメラ接続時のアクセス認証設定（ILME-FX6/MPC-2610）」を参考にアクセス認証設定を行ってください。

接続操作で困ったときは

Monitor & Controlサポートページをご覧ください。

関連項目



- [カメラをアクセスポイントとしてWi-Fi接続する（Wi-Fi Direct接続）（ILME-FX6/MPC-2610）](#)
- [モバイル機器をアクセスポイントとしてWi-Fi接続する（テザリング/インターネット共有）（ILME-FX6/MPC-2610）](#)
- [ルーター経由で有線LAN接続する（ILME-FX6/MPC-2610）](#)
- [モバイル機器をアクセスポイントとしてUSB接続する（テザリング）（ILME-FX6/MPC-2610）](#)
- [カメラ接続時のアクセス認証設定（ILME-FX6/MPC-2610）](#)

TP1001548712

Monitor & Control

MPC-2610と有線LAN接続するときの事前設定

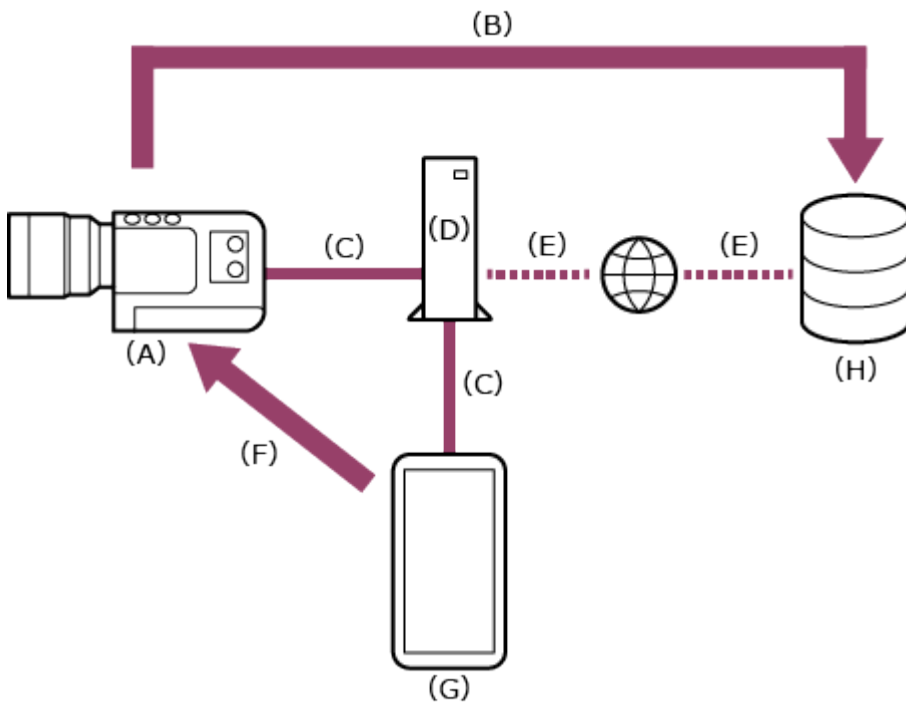
MPC-2610と有線LAN接続するときは、MPC-2610で必ず以下の事前設定を行ってください。

- 1  **【Network】 – 【Network Setup】 – 【LAN Type Select】 を選択する。**
- 2  **【LAN Type Select】 から【Wired LAN】 を選択する。**

TP1001548758

ルーター経由で有線LAN接続する (ILME-FX6/MPC-2610)

カメラとモバイル機器を同一のルーターに有線LAN接続して、カメラとモバイル機器を接続します。本接続方式はマルチカメラモニタリングに対応しています。



- (A) カメラ
- (B) ファイル転送
- (C) 有線LAN接続
- (D) ルーター
- (E) インターネット接続
- (F) リモート操作
- (G) アプリをインストールしたモバイル機器
- (H) サーバー

- 1 カメラとモバイル機器を同一のルーターに接続する。
- 2 MENU (メニュー) ボタンを長押ししてメニューを表示する。
- 3 カメラのユーザー名とパスワードを設定していない場合、以下の設定を行う。
 1. ユーザー名を設定する。
 - ILME-FX6の場合： [Network] – [Access Authentication] – [User Name]
 - MPC-2610の場合： [Network] – [Network Setup] – [User Name]
 2. パスワードを自動生成する。
 - ILME-FX6の場合： [Network] – [Access Authentication] – [Generate Password]
 - MPC-2610の場合： [Network] – [Network Setup] – [Generate Password]

ヒント

- パスワードは以下のメニューで設定することもできます。

- ILME-FX6の場合： [Network] - [Access Authentication] - [Input Password]
- MPC-2610の場合： [Network] - [Network Setup] - [Input Password]
- ユーザー名やパスワードを文字やQRコードで確認できます。
 - ILME-FX6の場合： [Network] - [Access Authentication] - [Show Settings]
 - MPC-2610の場合： [Network] - [Network Setup] - [Show Authentication]

ご注意

- QRコードやパスワードを他者に盗み見られないよう、ご注意ください。

4 [Network] - [Wired LAN] - [Setting] - [On] を選択する。

有線LAN接続が有効になります。

5 [Network] - [Wired LAN] - [Camera Remote Control] - [Enable] を選択する。

カメラのリモート操作が有効になります。

6 アプリを起動し、 (アプリメニュー) - [接続] をタップする。

7 接続画面から [Wired LAN] を選択する。

マルチカメラモニタリングの場合、この操作は不要です。



8 接続画面から接続するカメラの [接続] をタップする。

9 カメラと暗号化通信をするためのアクセス認証を行う。

- 初回接続時にアクセス認証が必要になります。関連項目の「カメラ接続時のアクセス認証設定 (ILME-FX6/MPC-2610)」を参考にアクセス認証設定を行ってください。

接続操作で困ったときは

[Monitor & Controlサポートページ](#)をご覧ください。

関連項目

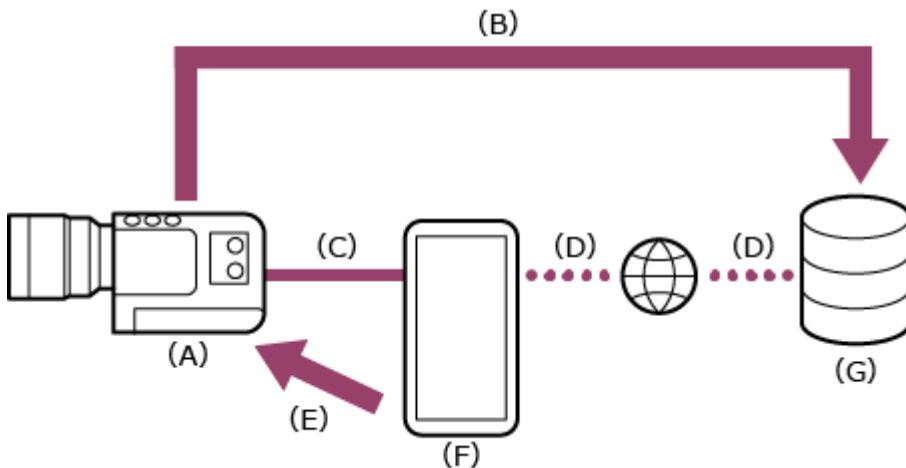
- [カメラをアクセスポイントとしてWi-Fi接続する（Wi-Fi Direct接続）（ILME-FX6/MPC-2610）](#)
- [モバイル機器をアクセスポイントとしてWi-Fi接続する（テザリング/インターネット共有）（ILME-FX6/MPC-2610）](#)
- [モバイル機器をアクセスポイントとしてUSB接続する（テザリング）（ILME-FX6/MPC-2610）](#)
- [カメラ接続時のアクセス認証設定（ILME-FX6/MPC-2610）](#)

TP1001548713

H-479-100-04(1) Copyright 2023 Sony Corporation

モバイル機器をアクセスポイントとしてUSB接続する（テザリング）（ILME-FX6/MPC-2610）

モバイル機器をアクセスポイントとしてUSBテザリングでカメラとモバイル機器を接続します。



- (A) カメラ
- (B) ファイル転送
- (C) USB接続
- (D) インターネット接続（Wi-Fi接続）
- (E) リモート操作
- (F) アプリをインストールしたモバイル機器（アクセスポイント）
- (G) サーバー

1 MENU（メニュー）ボタンを長押ししてメニューを表示する。

2 カメラのユーザー名とパスワードを設定していない場合、以下の設定を行う。

1. ユーザー名を設定する。

- ILME-FX6の場合： [Network] – [Access Authentication] – [User Name]
- MPC-2610の場合： [Network] – [Network Setup] – [User Name]

2. パスワードを自動生成する。


- ILME-FX6の場合： [Network] – [Access Authentication] – [Generate Password]
- MPC-2610の場合： [Network] – [Network Setup] – [Generate Password]

ヒント

- パスワードは以下のメニューで設定することもできます。
 - ILME-FX6の場合： [Network] – [Access Authentication] – [Input Password]
 - MPC-2610の場合： [Network] – [Network Setup] – [Input Password]
- ユーザー名やパスワードを文字やQRコードで確認できます。
 - ILME-FX6の場合： [Network] – [Access Authentication] – [Show Settings]
 - MPC-2610の場合： [Network] – [Network Setup] – [Show Authentication]

ご注意

- QRコードやパスワードを他者に盗み見られないよう、ご注意ください。

3  **【Network】 - 【Modem】 - 【Setting】 - 【On】 を選択する。**

モデム接続が有効になります。

4  **【Network】 - 【Modem】 - 【Camera Remote Control】 - 【Enable】 を選択する。**

モデムでのカメラのリモート操作が有効になります。

5  **カメラのUSB Type-C端子とモバイル機器をUSBケーブルで接続する。**

6  **モバイル機器で以下の設定を行い、アクセスポイント（テザリング）を設定する。**

Androidの場合：

1. アクセス許可画面が表示されるので、画面の【許可】を選択する。
2. 【設定】 - 【ネットワークとインターネット】 - 【テザリング】を選択する。
3. 【USBテザリング】を有効にする。

iOSの場合：

1. アクセス許可画面が表示されるので、画面の【許可】を選択する。
2. 【設定】 - 【インターネット共有】を選択する。
3. 【ほかの人の接続を許可】を有効にする。

ご注意

- iPadには対応していません。
- メニュー構成はお使いのモバイル機器により異なることがあります。

7  **アプリを起動し、（アプリメニュー） - 【接続】をタップする。**

8  **接続画面から【Tethering (USB)】を選択する。**



9 **M&C** 接続画面から接続するカメラの【接続】をタップする。

10 **M&C** カメラと暗号化通信をするためのアクセス認証操作を行う。

- 初回接続時にアクセス認証が必要になります。関連項目の「カメラ接続時のアクセス認証設定（ILME-FX6/MPC-2610）」を参考にアクセス認証設定を行ってください。

接続操作で困ったときは

Monitor & Controlサポートページをご覧ください。

関連項目

- [カメラをアクセスポイントとしてWi-Fi接続する（Wi-Fi Direct接続）（ILME-FX6/MPC-2610）](#)
- [モバイル機器をアクセスポイントとしてWi-Fi接続する（テザリング/インターネット共有）（ILME-FX6/MPC-2610）](#)
- [無線LANルーターをアクセスポイントとしてWi-Fi接続する（ILME-FX6/MPC-2610）](#)
- [ルーター経由で有線LAN接続する（ILME-FX6/MPC-2610）](#)
- [カメラ接続時のアクセス認証設定（ILME-FX6/MPC-2610）](#)

TP1001548714

Monitor & Control

カメラ接続時のアクセス認証設定 (ILME-FX6/MPC-2610)

カメラと暗号化通信をするために初回接続時は以下のアクセス認証設定が必要になります。接続するカメラをタップすると、以下のアクセス認証画面でユーザー名とパスワードの入力、またはQRコード読み取りが求められます。



(A) QRコードでのアクセス認証画面

(B) ユーザー名とパスワードでのアクセス認証画面

1 以下のどちらかの方法でアクセス認証操作を行う。

QRコードでアクセス認証操作を行う (推奨)

1. アクセス認証画面の [QR code] をタップする。
2. [QRコード読み取り] をタップする。
3. カメラメニューの画面に表示されるQRコードをモバイル機器のカメラで読み取る。
 - ILME-FX6の場合： [Network] - [Access Authentication] - [Show Settings] の画面
 - MPC-2610の場合： [Network] - [Network Setup] - [Show Authentication] の画面

ユーザー名とパスワードでアクセス認証操作を行う

1. アクセス認証画面の [Manual input] をタップする。
2. ユーザー名を設定する。
 - ILME-FX6の場合： [Network] - [Access Authentication] - [User Name]
 - MPC-2610の場合： [Network] - [Network Setup] - [User Name]
3. パスワードを自動生成する。
 - ILME-FX6の場合： [Network] - [Access Authentication] - [Generate Password]
 - MPC-2610の場合： [Network] - [Network Setup] - [Generate Password]

4. [Network] - [Access Authentication] - [Show Settings] を選択する。
5. ユーザー名とパスワードを表示しておく。
6. アクセス認証にユーザー名とパスワードを入力して [接続] をタップする。
接続するカメラのフィンガープリントと一致していることを確認してください。

2 カメラと接続状態になっていることを確認する。

ヒント

- この設定は初回接続時のみ必要です。2回目以降は、アプリでキャッシュしたユーザー名とパスワードを使って認証するため、このアクセス認証設定は不要です。

関連項目


- [カメラをアクセスポイントとしてWi-Fi接続する \(Wi-Fi Direct接続\) \(ILME-FX6/MPC-2610\)](#)
- [モバイル機器をアクセスポイントとしてWi-Fi接続する \(テザリング/インターネット共有\) \(ILME-FX6/MPC-2610\)](#)
- [無線LANルーターをアクセスポイントとしてWi-Fi接続する \(ILME-FX6/MPC-2610\)](#)
- [ルーター経由で有線LAN接続する \(ILME-FX6/MPC-2610\)](#)
- [モバイル機器をアクセスポイントとしてUSB接続する \(テザリング\) \(ILME-FX6/MPC-2610\)](#)
- [カメラとの接続を切る](#)

TP1001548715

Monitor & Control

カメラとの接続を切る

カメラとの接続を解除する方法を説明します。

- 1  (メニュー) - [接続] をタップする。
- 2 接続を解除するカメラの [切断] をタップする。



カメラとの接続が解除されます。

関連項目

- [Bluetoothペアリングで接続する（簡単接続）](#)
- [カメラをアクセスポイントとしてWi-Fi接続する（Wi-Fi Direct接続）（ILME-FX3/ILME-FX30/ILCE-9M3/ILCE-1/ILCE-7SM3）](#)
- [モバイル機器をアクセスポイントとしてWi-Fi接続する（テザリング/インターネット共有）（ILME-FX3/ILME-FX30/ILCE-9M3/ILCE-1/ILCE-7SM3）](#)
- [無線LANルーターをアクセスポイントとしてWi-Fi接続する（ILME-FX3/ILME-FX30/ILCE-9M3/ILCE-1/ILCE-7SM3）](#)
- [カメラ接続時のアクセス認証設定（ILME-FX3/ILME-FX30/ILCE-9M3/ILCE-1/ILCE-7SM3）](#)
- [カメラをアクセスポイントとしてWi-Fi接続する（Wi-Fi Direct接続）（ILME-FX6/MPC-2610）](#)
- [モバイル機器をアクセスポイントとしてWi-Fi接続する（テザリング/インターネット共有）（ILME-FX6/MPC-2610）](#)
- [無線LANルーターをアクセスポイントとしてWi-Fi接続する（ILME-FX6/MPC-2610）](#)

- ルーター経由で有線LAN接続する (ILME-FX6/MPC-2610)
- モバイル機器をアクセスポイントとしてUSB接続する (テザリング) (ILME-FX6/MPC-2610)



TP1001548716

H-479-100-04(1) Copyright 2023 Sony Corporation

Monitor & Control

アプリに保存したアクセス認証を一括で消去する

アプリに保存したすべてのカメラのアクセス認証（ユーザー名やパスワード）を一括で消去することができます。

- 1 （メニュー） - [接続] をタップする。
- 2 （その他）をタップする。
- 3 メニューから [認証情報の削除] を選択する。



削除確認画面が表示されます。

ご注意

- カメラ個別にアクセス認証情報を消去することはできません。

- 4 [OK] をタップする。

すべてのカメラのアクセス認証情報が削除されます。



関連項目

- [カメラ接続時のアクセス認証設定（ILME-FX3/ILME-FX30/ILCE-9M3/ILCE-1/ILCE-7SM3）](#)
- [カメラ接続時のアクセス認証設定（ILME-FX6/MPC-2610）](#)

Monitor & Control

Bluetoothペアリングを解除する

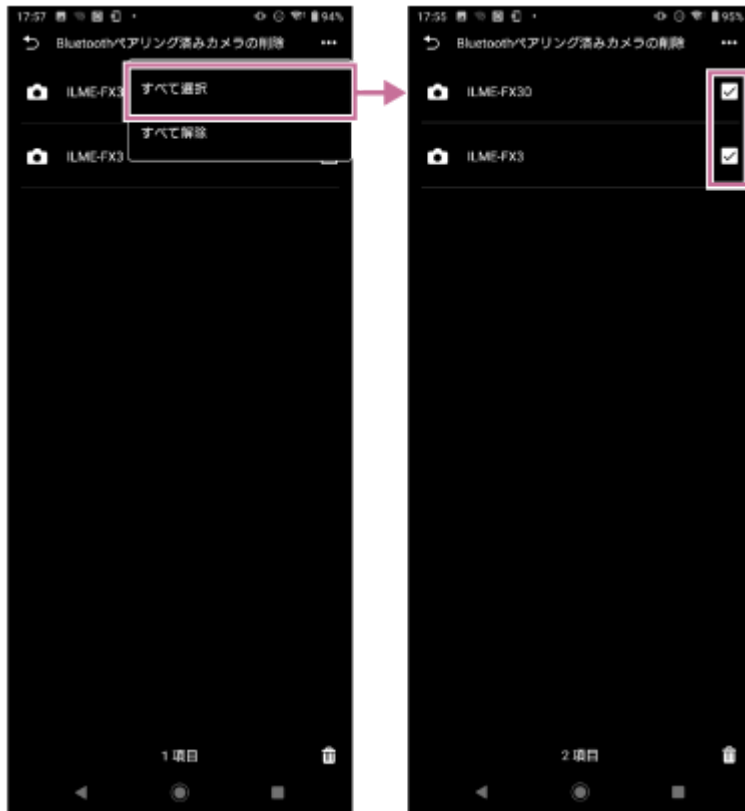
Bluetoothペアリング済みのカメラを1台ずつ、または一括でペアリングを解除することができます。

- 1  (メニュー) - [接続] をタップする。
- 2  (その他) をタップする。
- 3 メニューから [Bluetoothペアリング済みカメラの削除] を選択する。



ペアリング済みカメラのリストが表示されます。

- 4 ペアリングを解除するカメラを選択する。
 - すべてのカメラのペアリングを解除する場合はメニューから [すべて選択] を選択します。



- いくつかのカメラを指定して解除する場合は、解除するカメラのチェックボックスにチェックを入れます。

画面下部に解除対象のカメラの個数が表示されます。

5 画面下部の  (削除) をタップします。

ペアリングが解除され、解除完了のメッセージが表示されます。

6 モバイル機器で以下の操作を行い、Bluetoothペアリング登録を解除する。

Androidの場合：

1. [設定] - [機器接続] を選択する。
2. [以前接続されていた機器] から該当のデバイスの歯車アイコンを選択し、ペアリング登録を解除する。

iOS/iPadOSの場合：

1. [設定] - [Bluetooth] を選択する。
2. [自分のデバイス] から該当のデバイスのiアイコンを選択し、ペアリング登録を解除する。

関連項目

- [Bluetoothペアリングで接続する \(簡単接続\)](#)

TP1001548718

Monitor & Control

撮影する



リモート操作でカメラの撮影を開始することができます。

1  (メニュー) - [モニタリング] をタップする。

[モニタリング] 画面が表示されます。





2  (撮影開始) をタップする。




撮影が開始され、 (撮影開始) が  (撮影停止) に変わります。

- 撮影中は映像の周囲に赤枠が表示されます。



- 撮影を停止するには、 (撮影停止) をタップします。 (撮影停止) が  (撮影開始) に変わります。
-  (ホールド) スイッチを右に切り替えると、撮影状態 (撮影中、停止中) をロックして、誤動作を防ぐことができます。



 (ホールド) スイッチを左に切り替えると、撮影状態のロックが解除されます。



ヒント

- モバイル機器の設定により、アプリ画面は縦または横のレイアウトで表示されます。表示項目と操作方法は同じです。

関連項目

- [\[モニタリング\] 画面でクリップを再生する](#)
- [プロキシクリップ/オリジナルクリップを確認する](#)

TP1001548719

H-479-100-04(1) Copyright 2023 Sony Corporation

Monitor & Control

[モニタリング] 画面でクリップを再生する

リモート操作でカメラのメディア内のクリップを再生することができます。








1  (メニュー) - [モニタリング] をタップする。

[モニタリング] 画面が表示されます。

2 [Playback] をタップする。**ご注意**

- カメラによっては [Playback] は表示されません。

3 クリップを再生する。

-  (再生/一時停止) : クリップを再生/一時停止します。
-  (早戻し) : クリップを早戻しします。
-  (早送り) : クリップを早送りします。
-  (再生を終了) : クリップの再生を終了します。
-  (前のクリップに移動) : 前のクリップに移動します。
-  (次のクリップに移動) : 次のクリップに移動します。
-  (撮影レビュー) : 最後に記録したクリップを再生します。

関連項目

- [撮影する](#)

TP1001548720

Monitor & Control

アプリ上でのカメラ表示や設定変更について

リモート操作で接続したカメラの表示や設定を変更することができます。

表示・変更が可能な設定は、接続しているカメラにより異なります。「接続方法/対応機能について」で確認してください。

関連項目

- [接続方法/対応機能について](#)

TP1001548721

Monitor & Control


基本操作

カメラ設定の基本操作を説明します。

1  (メニュー) - [モニタリング] をタップする。

[モニタリング] 画面が表示されます。

ヒント

- モニタリング画面の解像度は変更でき、高解像度か低解像度かを選択できます。 (解像度変更) から変更できます。

2 表示・変更したい設定を選択する。

表示・変更が可能なカメラ機能については「対応カメラ/対応機能について」をご覧ください。

3 表示された設定内容を確認する。

4 必要に応じてボタンや操作バーで設定を変更する。

ホワイトバランスを選択した場合





- 設定可能な項目は接続しているカメラに依存します。詳細は、カメラのヘルプガイドや取扱説明書をご覧ください。


[モニタリング] 画面の共通機能

[モニタリング] 画面の機能

撮影補助機能

[TOOL] をタップして、撮影補助機能 [Waveform]、[Histogram]、[False color]、[Zebra]、[De-squeeze]、[Focus map]、[Grid line]、[Rotation] の有効/無効を切り替えることができます。機能によっては設定変更もできます。ただし、同時に有効にはできない機能もあります。

 (右上に拡大縮小) /  (右下に拡大縮小) : ドラッグすることで拡大、縮小できます。

 (移動) : ドラッグすることで移動できます。




- [Waveform]



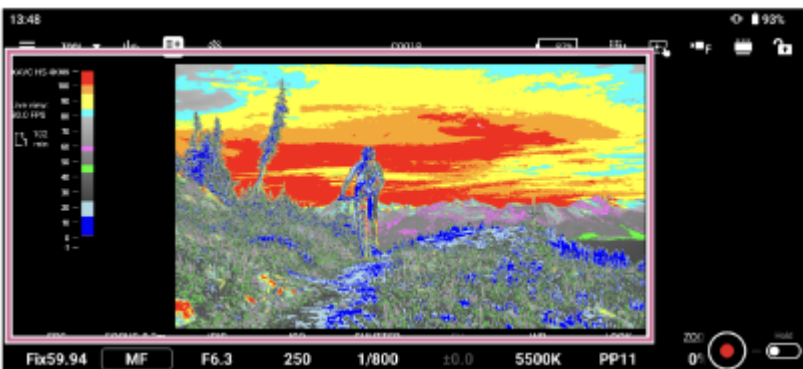
- [Histogram]



- [False color]

 (設定) : カラーパレットから色分布パターン選択できます。


- [Pattern1 (SDR)] : SDR撮影に適した色分布パターン
- [Pattern2 (S-Log3)] : S-Log3撮影に適した色分布パターン



カラーパレットパターンのプリセット値は以下のとおりです。

| カラーパレットパターン | | 色分布パターン | |
|-------------|-----|------------------|---------------------|
| | | [Pattern1 (SDR)] | [Pattern2 (S-Log3)] |
| レッド | 上限値 | 109 | 96.1 |
| | 下限値 | 100 | 93.4 |
| オレンジ | 上限値 | 100 | 90.6 |
| | 下限値 | 94 | 87.7 |
| イエロー | 上限値 | 94 | 93.4 |
| | 下限値 | 84 | 91.3 |
| シアン | 上限値 | 84 | 46.5 |
| | 下限値 | 79 | 43.8 |
| ピンク | 上限値 | 59 | 58 |
| | 下限値 | 56 | 54.3 |
| ライトピンク | 上限値 | | 50.8 |
| | 下限値 | | 47.8 |
| グリーン | 上限値 | 48 | 42.2 |
| | 下限値 | 43 | 38.9 |
| ライトブルー | 上限値 | 23 | 34.4 |
| | 下限値 | 13 | 24.6 |
| ブルー | 上限値 | 13 | 5.6 |
| | 下限値 | 1 | 3.5 |
| パープル | 上限値 | 1 | 23 |
| | 下限値 | 0 | 0 |
| ブラック | 上限値 | 0 | |
| | 下限値 | -7 | |

[Zebra]

 (設定) : 閾値を設定できます。



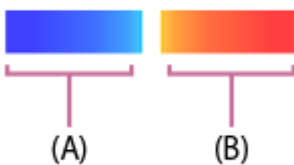
● [De-squeeze]

⚙️ (設定) : デズクイーズ倍率を設定できます。



● [Focus map]

動画撮影時に、ピントが合っている部分と合っていない部分が視覚的に分かるように表示されます。ピントが合っている部分よりも後方部分（後ボケ）は寒色（A）、前方部分（前ボケ）は暖色（B）でドット表示されます。ピントが合っている範囲はドット表示されません。ドット表示は実際の動画には記録されません。



⚙️ (設定) : 透過度を0%~100%の範囲でカスタマイズできます。

本機能使用時は、フォーカスのバー横に距離と対応して各色が表示され、画面に表示されている被写体位置の距離を知ることができます。

本機能は以下のケースでは使用できないため、以下のケースになると画面に🚫 (注意マーク) が表示されます。

- 画面でカメラのクリップ表示や再生操作を行っているとき
- フレームレートを150fps以上でお使いのとき
- フレームレートを6fps以下をお使いのとき (FX6のみ)
- レンズ非装着時
- 位相差AFに非対応のレンズを装着時
- マウントアダプター装着時

ヒント

- お使いのカメラ、ファームウェアによっては使用できません。関連項目の「接続方法/対応機能について」で確認してください。

● [Grid line]



● [Rotation]






ご注意

- ライブビューを回転した状態で撮影を開始しても、映像は正位置（回転していない状態）で記録されます。
- Androidの場合、接続しているカメラによってはこの機能は使えません。


画面領域拡大/縮小

DISP（画面領域変更）で表示領域を変更できます。

画面操作ロック

- （操作ロック）：画面操作をロックし、操作ができない状態にします。
- （操作ロック解除）：画面操作のロックを解除し、操作可能状態にします。
- （露出モード切替）：任意の露出モードに切り替えることができます。

ご注意

- （露出モード切替）は接続しているカメラによっては表示されません。

関連項目

- [接続方法/対応機能について](#)
- [フォーカス](#)
- [アイリス](#)
- [アサインブルボタン](#)

TP1001548722

Monitor & Control

フォーカス

フォーカスの設定方法を説明します。

1 **☰ (メニュー) - [モニタリング] をタップする。**

[モニタリング] 画面が表示されます。

2 **[FOCUS] をタップする。**

フォーカス設定画面が表示されます。

**3** **フォーカス設定を確認し、必要に応じてフォーカスを調整する。**

- 設定可能な項目は接続しているカメラに依存します。詳細は、カメラのヘルプガイドや取扱説明書をご覧ください。
- お使いのカメラによっては選択肢が異なる場合があります。

[AF] / [MF]

現在のフォーカスの動作状態です。



フォーカスの調整は以下のボタンや操作バーで行います。



【Focus mode】

フォーカスモードを [AF]、[MF] から選択します。

【Face/Eye AF】 または 【Subj. recog. AF】

【Only】、【Priority】、【Off】 から選択します。

ヒント

- お使いのカメラに応じて 【Face/Eye AF】 または 【Subj. recog. AF】 のいずれかを選択できます。

【AF assist】

【On】、【Off】 から選択します。

【Focus area】

【Wide】、【Zone】、【Center】、【Spot】、【Custom】 から選択します。

【Tracking cancel】

タップして追尾を中止します。

【AF transition speed】

【1】～【7】 から選択します。

【AF subj. shift sens.】

【1】～【5】 から選択します。

● 操作バー

操作バーをスクロールしてフォーカスを調整できます。タブレット（iPad）の場合は、左右に操作バーを表示できます。

【Bar settings】

- 【Left bar】 / 【Right bar】：左右の操作バーに表示する設定項目を【FOCUS】、【IRIS】、【IRIS (Relative)】、【None】から選択します。【Reverse】にチェックを入れると、操作バーの目盛りの昇順／降順が入れ替わります。初期設定では右の操作バーのみ表示されています。
- 【Focus distance display】：表示単位を設定します。
- 【Detection/Tracking frame color】：顔/瞳検出枠および追尾枠の色を設定します。
- 【Bar background color】：バーの背景色を設定します。

【Max】、【Min】

現在の設定値を上限または下限に設定し、その値を超える操作バーのスクロールを無効にします。

【x0.1】～【x1.5】

操作バーのスクロール速度を選択します。

【50%】～【350%】





操作バーの表示倍率を選択します。

ヒント

- 距離指定のマニュアルフォーカス操作ができないレンズの場合、フォーカスの操作バーは%で表示されます。対象のレンズは「距離指定のマニュアルフォーカス操作ができないレンズ」をご覧ください。

フォーカスエリアの枠の見かた

フォーカスの設定にしたがって、カメラ映像に次の枠が表示されます。

-  : フォーカスエリア枠（通常時）
-  : フォーカスエリア枠（移動可能時）
-  : 顔/瞳検出枠
-  : 追尾枠

関連項目

- [アプリ上でのカメラ表示や設定変更について](#)
- [距離指定のマニュアルフォーカス操作ができないレンズ](#)

TP1001548730

H-479-100-04(1) Copyright 2023 Sony Corporation

アイリス

アイリスの設定方法を説明します。

- 接続されているカメラがILME-FX6/MPC-2610の場合のみ設定画面や操作バーが表示されます。

① カメラのレンズのIrisリングを「A」に設定する。

②  (メニュー) - [モニタリング] をタップする。

[モニタリング] 画面が表示されます。

③ [IRIS] をタップする。

アイリス設定画面が表示されます。



④ アイリス設定を確認し、必要に応じてアイリスを調整する。

- 設定可能な項目は接続しているカメラに依存します。詳細は、カメラのヘルプガイドや取扱説明書をご覧ください。

[IRIS bar click]

- [Off] : 操作バー上で指を離れた位置がアイリス値になります。
- [On] : 操作バー上で指を離れた位置が目盛の間だった場合、指を離れた位置から最も近い目盛に自動的に位置が移動し、その目盛の値がアイリス値になります。

● 操作バー

操作バーをスクロールしてアイリスを調整できます。タブレット (iPad) の場合は、左右に操作バーを表示できます。

[Bar settings]

- [Left bar] / [Right bar] : 左右の操作バーに表示する設定項目を [FOCUS]、[IRIS]、[IRIS (Relative)]、[None] から選択します。[Reverse] にチェックを入れると、操作バーの目盛りの昇順/降順が入れ替わります。初期設定では右の操作バーのみ表示されています。
- [Focus distance display] : 表示単位を設定します。
- [Bar background color] : バーの背景色を設定します。

[Max]、[Min]

現在の設定値を上限または下限に設定し、その値を超える操作バーのスクロールを無効にします。

[x0.1] ~ [x1.5]

操作バーのスクロール速度を選択します。

[50%] ~ [350%]

操作バーの表示倍率を選択します。

関連項目

- [アプリ上でのカメラ表示や設定変更について](#)


TP1001548731

H-479-100-04(1) Copyright 2023 Sony Corporation

Monitor & Control

アサインابلボタン

リモート操作でカメラのアサインابلボタンに割り当てられた機能の確認と実行が行えます。
割り当て変更などの変更操作はカメラ側で行います。詳しくはカメラのヘルプガイドや取扱説明書をご覧ください。

- 1  (メニュー) - [モニタリング] をタップする。
[モニタリング] 画面が表示されます。
- 2 [Assign] を選択する。
[Assign] 画面が表示されます。
- 3 機能が割り当てられたアサインابلボタンをタップする。
選択した機能が実行されます。

ご注意

- カメラによっては、本機能を使用できない場合があります。

TP1001548732

Monitor & Control

LUTのインポート方法

モバイル機器のストレージに保存されているLUTファイル(.cube)をカメラにインポートできます。
接続されているカメラがILME-FX3/ILME-FX30/ILCE-9M3/ILME-FX6の場合のみ設定できます。

1 **☰ (メニュー) - [モニタリング] をタップする。**

[モニタリング] 画面が表示されます。

2 **[LOOK] をタップする。**

設定できる項目が表示されます。

3 **[Select LUT] / [Base look] をタップする。**

Log撮影設定に応じて [Manage user LUTs] と表示される場合もあります。

4 **登録するLUTの横に表示されている歯車アイコンをタップする。****5** **[インポート] をタップする。**

モバイル機器のOSに応じたファイル選択画面が表示されます。

**6** **インポートするLUTファイルを選択する。****7** **必要に応じて [Color gamut] や [AE level offset] を編集する。**

ご注意

- 接続されているカメラによっては編集できません。

TP1001548760

H-479-100-04(1) Copyright 2023 Sony Corporation

Monitor & Control

プロキシクリップ/オリジナルクリップを確認する

プロキシクリップ/オリジナルクリップの確認方法を説明します。

1 **☰ (メニュー) - [ブラウザ] をタップする。**

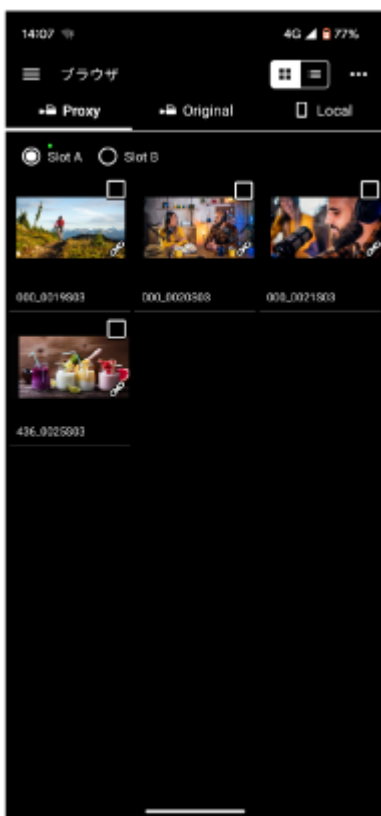
[ブラウザ] 画面が表示されます。

2 **クリップの種類を選択する。**

プロキシクリップの場合は [Proxy] タブをタップします。オリジナルクリップの場合は [Original] タブをタップします。モバイル機器にインポートしたプロキシクリップの場合は [Local] タブをタップします。

3 **[Slot A] または [Slot B] が表示される場合はスロットを選択する。**

モバイル機器にインポートしたプロキシクリップを再生する場合はこの手順は不要です。



カメラのプロキシクリップ、またはオリジナルクリップが表示されます。

4 **クリップを選択する。**

選択したクリップのチェックボックスをタップするとチェックが付きます。チェックボックス以外の箇所をタップするとプレーヤー画面に切り替わり、自動的にクリップの先頭から再生が始まります。

- 再生方法について詳しくは、「プレーヤー画面でクリップを再生する」をご覧ください。

関連項目

- [モバイル機器にインポートしたクリップを表示する](#)
- [クリップの表示方法を切り替える](#)
- [クリップ名を変更する](#)
- [クリップを削除する](#)
- [\[ブラウザ\] 画面でプロキシクリップをインポートする](#)
- [\[ブラウザ\] 画面でクリップをFTPサーバーに転送する](#)
- [モバイル機器にインポートしたクリップを共有する](#)
- [プレーヤー画面でクリップを再生する](#)
- [プレーヤー画面でプロキシクリップをインポートする](#)
- [プレーヤー画面でクリップをFTPサーバーに転送する](#)
- [クリップの一部をFTPサーバーに転送する](#)
- [クリップのプロパティを確認する](#)

TP1001548735

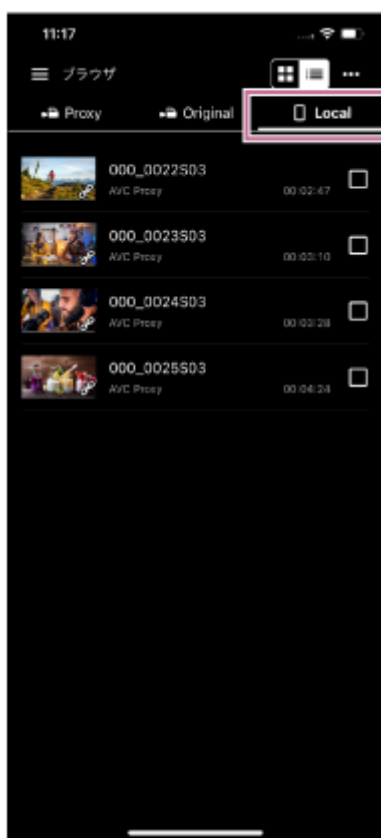
Monitor & Control

モバイル機器にインポートしたクリップを表示する

モバイル機器にインポートしたクリップを表示・再生することができます。また、クリップのプロパティの確認、ファイル削除、および動画アプリケーションなど他のアプリケーションとの共有も行えます。

1  (メニュー) - [ブラウザ] をタップする。

[ブラウザ] 画面が表示されます。

2 [Local] タブをタップする。

モバイル機器にインポートされたクリップが表示されます。

ご注意

- 他のアプリケーションとの共有は、Androidのみの機能です。

関連項目

- [\[モニタリング\] 画面でクリップを再生する](#)
- [クリップの表示方法を切り替える](#)
- [クリップ名を変更する](#)
- [クリップを削除する](#)
- [\[ブラウザ\] 画面でプロキシクリップをインポートする](#)

- モバイル機器にインポートしたクリップを共有する
- プレーヤー画面でクリップを再生する
- プレーヤー画面でプロキシクリップをインポートする
- クリップのプロパティを確認する




TP1001548736

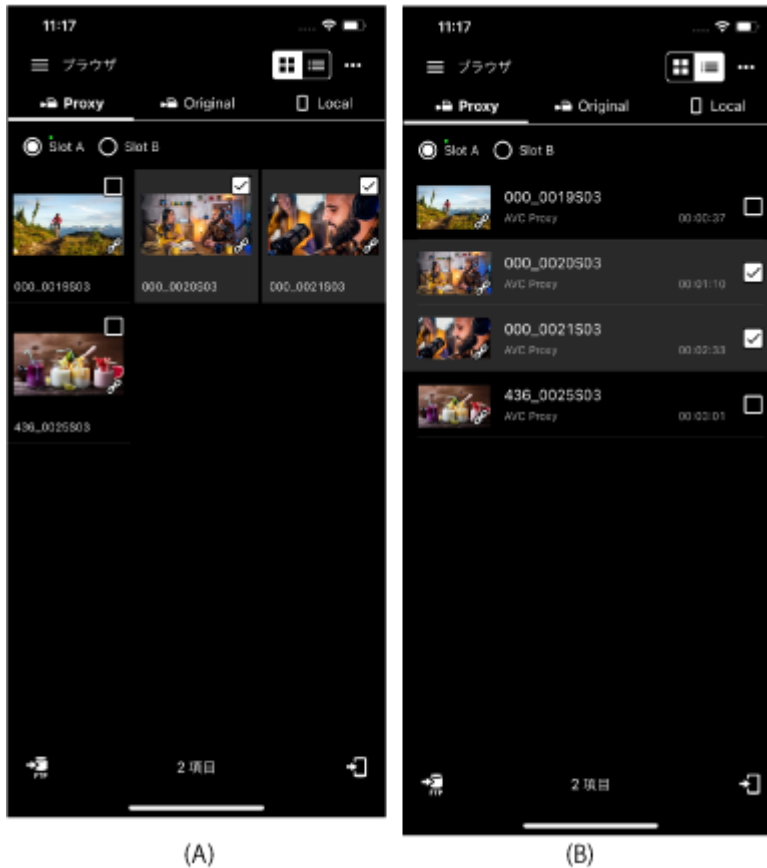
H-479-100-04(1) Copyright 2023 Sony Corporation

Monitor & Control

クリップの表示方法を切り替える

クリップの表示方法をグリッド表示またはリスト表示に切り替えることができます。

- 1  (メニュー) - [ブラウザ] をタップする。
- 2  (グリッド表示) または  (リスト表示) をタップして表示を切り替える。



(A) グリッド表示
(B) リスト表示

関連項目

- [プロキシクリップ/オリジナルクリップを確認する](#)
- [クリップ名を変更する](#)
- [クリップを削除する](#)
- [クリップのプロパティを確認する](#)

TP1001548737

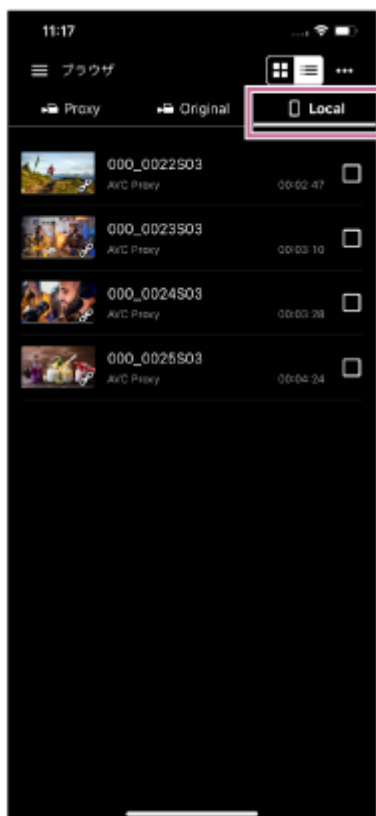
Monitor & Control

クリップ名を変更する

モバイル機器にインポートしたクリップ名を変更できます。


①  (メニュー) - [ブラウザ] をタップする。

② [Local] タブをタップする。



モバイル機器にインポートしたクリップが表示されます。

③ 名前を変更するクリップのチェックボックスにチェックを入れる。

④  (名前を変更) をタップする。

確認画面が表示されます。

⑤ 新しい名前を入力して [OK] をタップする。

ご注意

- この機能は、Androidのモバイル機器のみ対応しています。

- モバイル機器にインポートしたクリップを表示する
- クリップを削除する
- [ブラウザ] 画面でプロキシクリップをインポートする
- プレーヤー画面でプロキシクリップをインポートする
- クリップのプロパティを確認する

TP1001548738

H-479-100-04(1) Copyright 2023 Sony Corporation

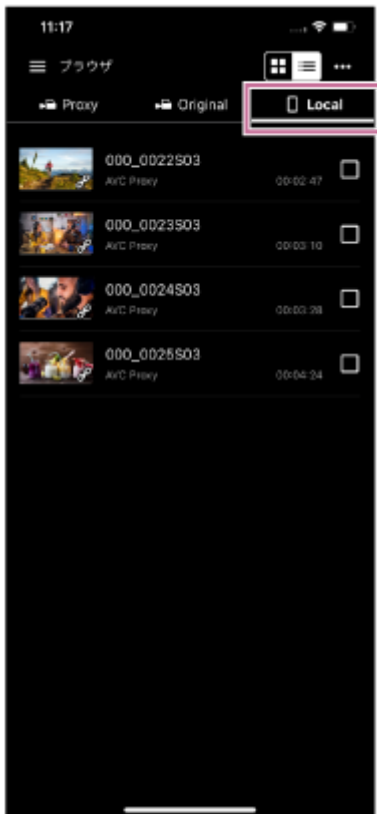
Monitor & Control

クリップを削除する


モバイル機器にインポートしたクリップを削除できます。

1  (メニュー) - [ブラウザ] をタップする。

2 [Local] タブをタップする。



3 削除するクリップのチェックボックスにチェックを入れる。

4  (削除) をタップする。

確認画面が表示されます。

5 [OK] をタップする。



関連項目

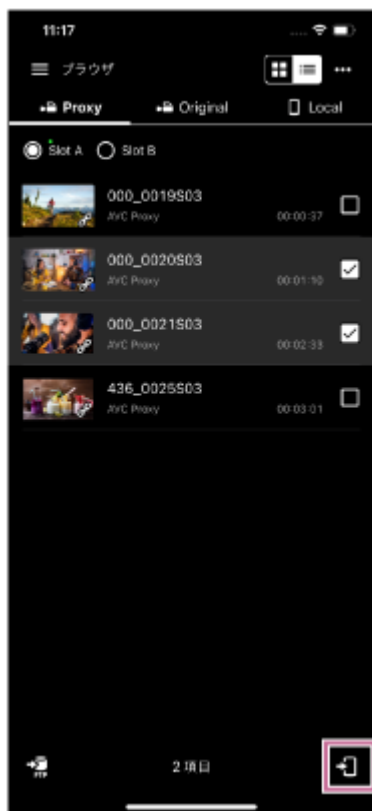
- [モバイル機器にインポートしたクリップを表示する](#)
- [クリップ名を変更する](#)
- [\[ブラウザ\] 画面でプロキシクリップをインポートする](#)
- [プレーヤー画面でプロキシクリップをインポートする](#)
- [クリップのプロパティを確認する](#)

Monitor & Control

【ブラウザ】画面でプロキシクリップをインポートする

【ブラウザ】画面でカメラ内のプロキシクリップをモバイル機器にインポートすることができます。

- 1  (メニュー) - 【ブラウザ】をタップする。
- 2 【Proxy】タブをタップする。
- 3 【Slot A】または【Slot B】が表示される場合はスロットを選択する。
- 4 インポートするプロキシクリップのチェックボックスにチェックを入れる。
- 5  (インポート) をタップする。



プロキシクリップがモバイル機器にインポートされます。

- インポートの結果や状況はジョブリストで確認することができます。ジョブリストについては「ジョブリストを確認する」をご覧ください。

ヒント

- プレーヤー画面でカメラ内のプロキシクリップをインポートすることができます。「プレーヤー画面でプロキシクリップをインポートする」をご覧ください。

- ILME-FX3/ILME-FX30/ILCE-9M3/ILCE-1/ILCE-7SM3の場合、Creators' Appでインポートを行ってください。

関連項目

- [プロキシクリップ/オリジナルクリップを確認する](#)
- [モバイル機器にインポートしたクリップを表示する](#)
- [\[ブラウザ\] 画面でクリップをFTPサーバーに転送する](#)
- [モバイル機器にインポートしたクリップを共有する](#)
- [プレーヤー画面でクリップを再生する](#)
- [プレーヤー画面でプロキシクリップをインポートする](#)
- [プレーヤー画面でクリップをFTPサーバーに転送する](#)
- [クリップの一部をFTPサーバーに転送する](#)
- [クリップのプロパティを確認する](#)
- [ジョブリストを確認する](#)

TP1001548740

【ブラウザ】画面でクリップをFTPサーバーに転送する

【ブラウザ】画面でカメラ内のクリップをFTPサーバーに転送することができます。

1 あらかじめカメラのFTP転送設定を行う。

- カメラのFTP転送設定については、カメラのヘルプガイドや取扱説明書をご覧ください。

2 (メニュー) - 【ブラウザ】をタップする。

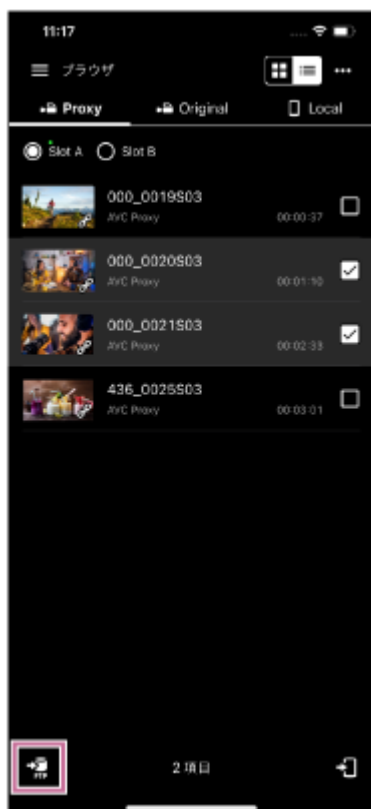
3 クリップの種類を選択する。

プロキシクリップの場合は【Proxy】タブをタップします。オリジナルクリップの場合は【Original】タブをタップします。

4 【Slot A】または【Slot B】が表示される場合はスロットを選択する。

5 FTPサーバーに転送するプロキシクリップのチェックボックスにチェックを入れる。

6 (転送) をタップする。



FTP転送の設定画面が表示されます。

7 【転送先】などの転送設定を行い【OK】をタップする。

クリップがFTPサーバーに転送されます。

- FTPサーバーへの転送の結果や状況はジョブリストで確認することができます。ジョブリストについては「ジョブリストを確認する」をご覧ください。

ヒント

- プレーヤー画面でカメラ内のクリップをFTPサーバーに転送できます。「プレーヤー画面でクリップをFTPサーバーに転送する」をご覧ください。
- プレーヤー画面でクリップの一部分だけをFTPサーバーに転送することもできます。「クリップの一部をFTPサーバーに転送する」をご覧ください。

関連項目



- [プレーヤー画面でクリップをFTPサーバーに転送する](#)
- [クリップの一部をFTPサーバーに転送する](#)
- [ジョブリストを確認する](#)

TP1001548741

モバイル機器にインポートしたクリップを共有する

モバイル機器にインポートしたクリップを動画共有サービスなどのアプリと共有することができます。

- この機能は、Androidのモバイル機器のみ対応しています。

- 1  (メニュー) の [ブラウザ] をタップする。
- 2 [Local] タブをタップする。
- 3 共有するクリップのチェックボックスにチェックを入れる。
- 4  (共有) をタップする。
使用できるアプリの一覧が表示されます。
- 5 使用するアプリをタップする。
アプリが起動します。
- 6 アプリの画面の指示にしたがってクリップを共有する。

関連項目

- [\[ブラウザ\] 画面でプロキシクリップをインポートする](#)
- [プレーヤー画面でプロキシクリップをインポートする](#)

TP1001548742

プレーヤー画面でクリップを再生する

クリップの作成方法を説明します。

1  (メニュー) - [ブラウザ] をタップする。

2 クリップの種類を選択する。

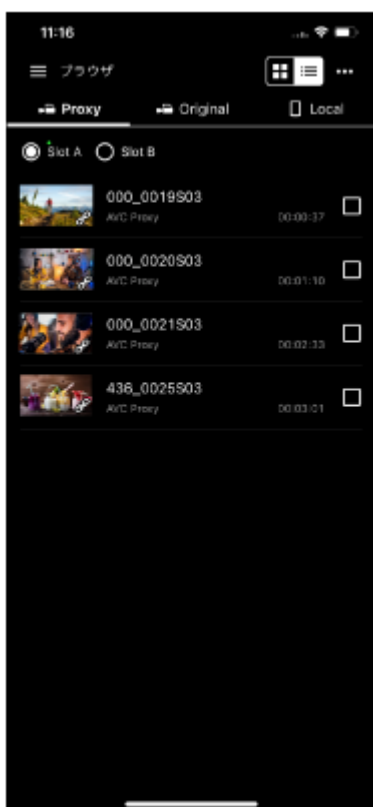
プロキシクリップの場合は [Proxy] タブをタップします。モバイル機器にインポートしたプロキシクリップの場合は [Local] タブをタップします。

ヒント

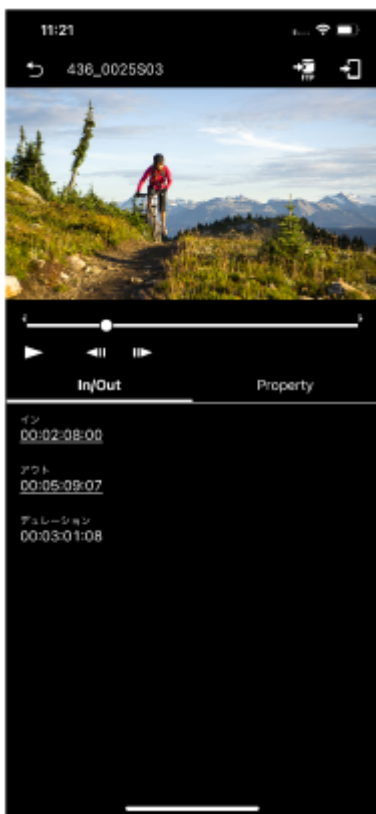
- プロキシを記録していれば、プロキシを使用したオリジナルクリップの再生ができます。

3 [Slot A] または [Slot B] が表示される場合はスロットを選択してから、クリップをタップする。

モバイル機器にインポートしたプロキシクリップを再生する場合、スロット選択は不要です。



選択したクリップのプレーヤー画面が表示されます。



4 プレーヤー画面でクリップを再生する。

▶ (再生) : クリップを再生します。

⏸ (再生終了) : クリップの再生を終了します。

◀ (コマ戻り) / ▶ (コマ送り) : ◀ (コマ戻り)、▶ (コマ送り) をタップするごとに、映像を1フレーム単位で戻す、または進めます。

- **映像の再生開始位置を探す**

シークバーの ◯ (シークバーノブ) をドラッグ、またはシークバーをタップして移動した位置の映像を確認できます。

- **クリップ一覧画面 ([ブラウザ] 画面) に戻る**

⏪ (前画面) をタップすると、クリップ一覧画面 ([ブラウザ] 画面) に戻ります。

関連項目


- [プロキシクリップ/オリジナルクリップを確認する](#)
- [モバイル機器にインポートしたクリップを表示する](#)

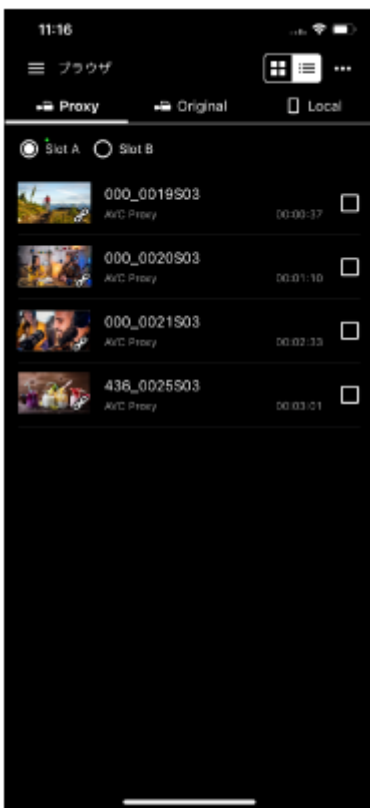
TP1001548743

Monitor & Control


プレーヤー画面でプロキシクリップをインポートする

プレーヤー画面でカメラ内のプロキシクリップをモバイル機器にインポートすることができます。

- 1  (メニュー) - [ブラウザ] をタップする。
- 2 [Proxy] タブをタップする。
- 3 [Slot A] または [Slot B] が表示される場合はスロットを選択してから、インポートするクリップをタップする。



タップしたプロキシクリップのプレーヤー画面が表示されます。

- 4  (インポート) をタップする。



プロキシクリップがモバイル機器にインポートされます。

- インポートの結果や状況はジョブリストで確認することができます。ジョブリストについては「ジョブリストを確認する」をご覧ください。

ヒント

- [ブラウザ] 画面でカメラ内のプロキシクリップをインポートすることもできます。「[ブラウザ] 画面でプロキシクリップをインポートする」をご覧ください。
- ILME-FX3/ILME-FX30/ILCE-9M3/ILCE-1/ILCE-7SM3の場合、Creators' Appでインポートを行ってください。
- ☰ (メニュー) - [設定] - [インポートクリップ] で同一のクリップ名が存在する場合の対応方法を設定できます。

関連項目

- [プロキシクリップ/オリジナルクリップを確認する](#)
- [モバイル機器にインポートしたクリップを表示する](#)
- [\[ブラウザ\] 画面でプロキシクリップをインポートする](#)
- [\[ブラウザ\] 画面でクリップをFTPサーバーに転送する](#)
- [モバイル機器にインポートしたクリップを共有する](#)
- [プレーヤー画面でクリップを再生する](#)
- [プレーヤー画面でクリップをFTPサーバーに転送する](#)
- [クリップの一部をFTPサーバーに転送する](#)
- [クリップのプロパティを確認する](#)
- [ジョブリストを確認する](#)

プレーヤー画面でクリップをFTPサーバーに転送する

プレーヤー画面でカメラ内のクリップをFTPサーバーに転送することができます。

1 あらかじめカメラのFTP転送設定を行う。

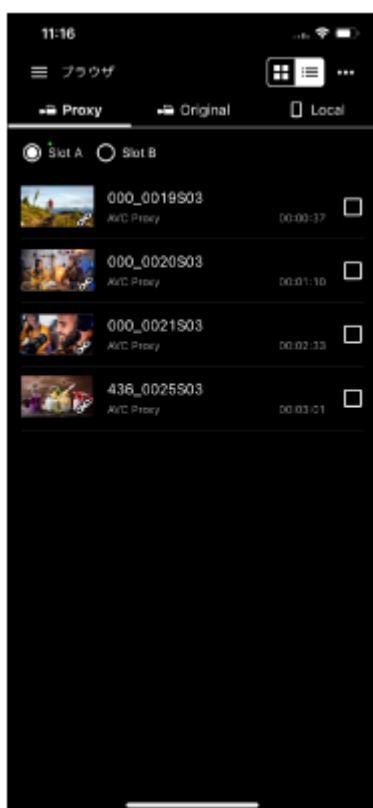
- カメラのFTP転送設定については、カメラのヘルプガイドや取扱説明書をご覧ください。

2 ≡ (メニュー) - [ブラウザ] をタップする。

3 クリップの種類を選択する。

プロキシクリップの場合は [Proxy] タブをタップします。オリジナルクリップの場合は [Original] タブをタップします。

4 [Slot A] または [Slot B] が表示される場合はスロットを選択してから、クリップをタップする。



タップしたクリップのプレーヤー画面が表示されます。

5 FTP (転送) をタップする。



FTP転送設定画面が表示されます。

6 **【転送先】などの転送設定を行い【OK】をタップする。**

プロキシクリップがFTPサーバーに転送されます。

- FTPサーバーへの転送の結果や状況はジョブリストで確認することができます。ジョブリストについては「ジョブリストを確認する」をご覧ください。

ヒント

- クリップの一部分を指定してFTPサーバーに転送することもできます。「クリップの一部をFTPサーバーに転送する」をご覧ください。
- [ブラウザ] 画面でカメラ内のクリップをFTPサーバーに転送することもできます。「[ブラウザ] 画面でクリップをFTPサーバーに転送する」をご覧ください。

関連項目

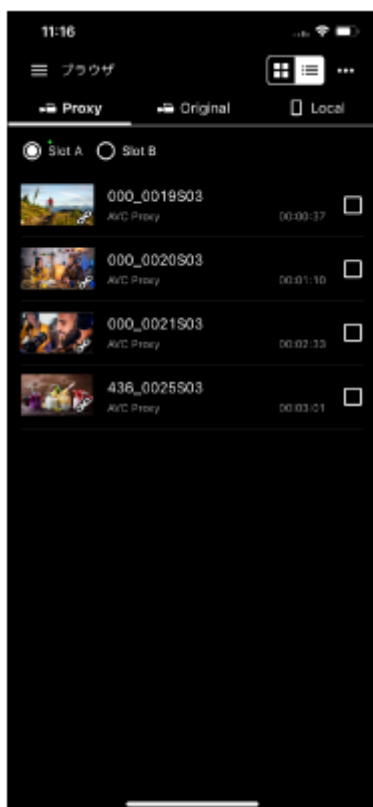
- [クリップの一部をFTPサーバーに転送する](#)
- [\[ブラウザ\] 画面でクリップをFTPサーバーに転送する](#)
- [ジョブリストを確認する](#)

TP1001548745

クリップの一部をFTPサーバーに転送する

プレーヤー画面でカメラ内のクリップの一部を指定して、FTPサーバーに転送することができます。

- 1 **あらかじめカメラのFTP転送設定を行う。**
 - カメラのFTP転送設定については、カメラのヘルプガイドや取扱説明書をご覧ください。
- 2 **☰ (メニュー) - [ブラウザ] をタップする。**
- 3 **[Original] タブをタップする。**
- 4 **[Slot A] または [Slot B] が表示される場合はスロットを選択してから、クリップをタップする。**




タップしたクリップのプレーヤー画面が表示されます。

- 5 **クリップを再生し、クリップの開始位置で⏮ (イン) をタップ、終了位置で⏭ (アウト) をタップする。**
⏮ (イン) と ⏭ (アウト) の範囲が転送するクリップになります。

ご注意

- 画面に⏮ (イン)、⏭ (アウト) が表示されない場合、この機能は使用できません。
- 指定した範囲の情報はクリップに保存されません。

6  (転送) をタップする。

FTP転送設定画面が表示されます。

7 [転送先]、[クリップ名] (部分FTP転送で生成されるクリップ名) などの転送設定を行い、[OK] をタップする。

指定した範囲のプロキシクリップがFTPサーバーに転送されます。

- FTPサーバーへの転送の結果や状況はジョブリストで確認することができます。ジョブリストについては「ジョブリストを確認する」をご覧ください。

ヒント

- [In/Out] タブに表示された項目をタップすると、その範囲にジャンプします。

関連項目

- [プレーヤー画面でクリップを再生する](#)
- [ジョブリストを確認する](#)

TP1001548746

Monitor & Control

クリップのプロパティを確認する

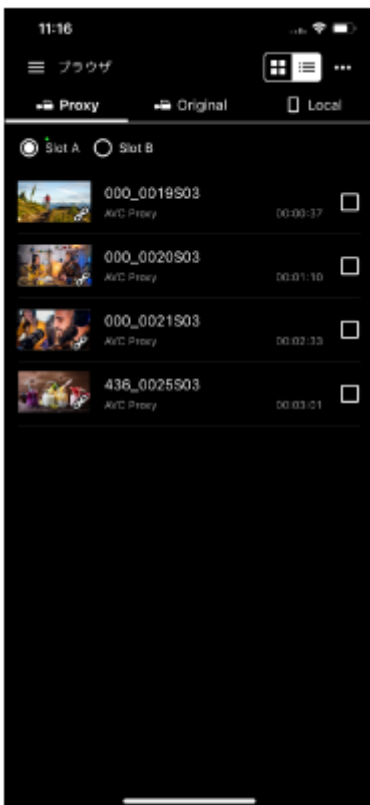
クリップのプロパティを確認できます。

1  (メニュー) - [ブラウザ] をタップする。

2 クリップの種類を選択する。

プロキシクリップの場合は [Proxy] タブをタップします。オリジナルクリップの場合は [Original] タブをタップします。

3 [Slot A] または [Slot B] が表示される場合はスロットを選択してから、クリップをタップする。



タップしたクリップのプレーヤー画面が表示されます。

4 [Property] タブをタップする。



メタデータ一覧が表示されます。

関連項目

- [プロキシクリップ/オリジナルクリップを確認する](#)

TP1001548747

H-479-100-04(1) Copyright 2023 Sony Corporation

ジョブリストを確認する




[ジョブリスト] 画面で以下の情報を確認できます。

FTP転送ジョブリスト

クリップをFTPサーバーに転送するときに確認します。また、FTP転送の各操作（中断・続行・削除・更新）を行うことができます。

インポートジョブリスト

プロキシクリップをモバイル機器にインポートするときに確認します。また、インポートの各操作（中断・続行・削除・更新）を行うことができます。

- 1  (メニュー) - [ジョブリスト] をタップする。
- 2 FTP転送ジョブリストを確認する場合は  (転送) をタップする。インポートジョブリストを確認する場合は  (インポート) をタップする。
ジョブリストが表示されます。
- 3 確認するジョブのチェックボックスにチェックを付ける。
- 4 必要に応じて以下の操作を行う。
ジョブの中断： [中断] をタップ
ジョブの続行： [続行] をタップ
ジョブの削除： [削除] をタップ
ジョブの更新： [更新] をタップ

関連項目

- [プレーヤー画面でプロキシクリップをインポートする](#)
- [プレーヤー画面でクリップをFTPサーバーに転送する](#)
- [クリップの一部をFTPサーバーに転送する](#)

TP1001548748

Monitor & Control

マルチカメラモニタリングを有効にする

お使いのカメラに対応している接続方法でカメラと接続後、以下の操作でマルチカメラモニタリングを有効にしてください。

接続方法は、関連項目の「接続方法/対応機能について」をご覧ください。


マルチカメラモニタリングを有効にする

接続画面右上のトグルボタンをオンにすることでマルチカメラモニタリングが有効になります。



ご注意

- カメラと接続中にマルチカメラモニタリングを有効にすると、カメラとの接続が切断されます。

カメラと接続後に自動的にモニタリング画面に遷移しないため、全カメラと接続完了後、 (メニュー) - [モニタリング] をタップしてください。

マルチカメラモニタリングを無効にする

接続画面右上のトグルボタンをオフにすることでマルチカメラモニタリングが無効になります。

関連項目

- [接続方法/対応機能について](#)

TP1001549251

Monitor & Control


マルチカメラモニタリングで撮影する


マルチカメラモニタリングでカメラの撮影を開始することができます。

1 操作対象のカメラのチェックボックスにチェックを付ける。

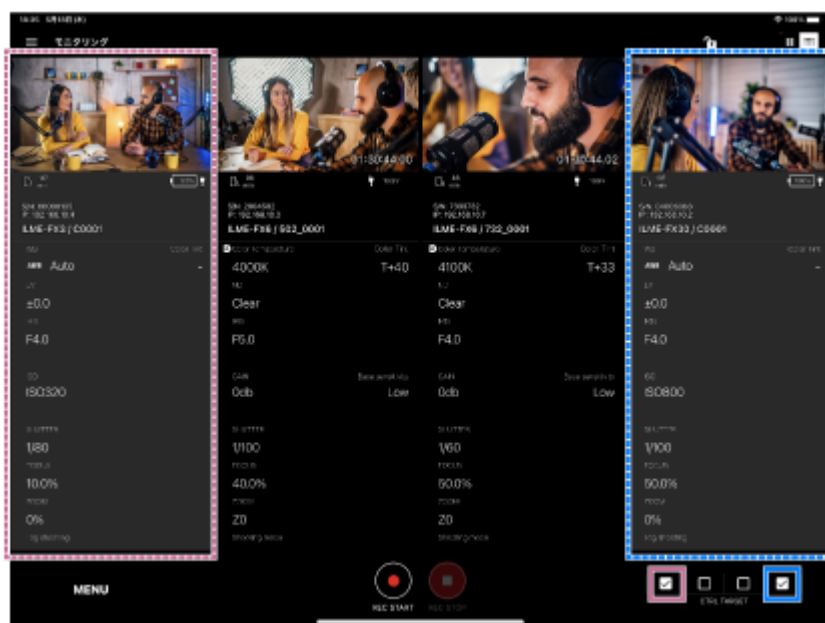


(グリッド表示の場合の選択例)

- 複数のカメラを同時に選択できます。
- 画面右上の  (グリッド表示/リスト表示の切替え) で表示方法を切り替えることができます。

 (グリッド表示)

 (リスト表示)





(リスト表示の場合の選択例)

撮影対象のカメラが選択されます。

- 選択を解除するには、チェックボックスのチェックを外します。
- 接続されているカメラのチェックボックスのみ選択できます。




2 (撮影開始) をタップする。



撮影が開始され、 (撮影開始) が  (撮影停止) に変わります。

- 撮影中は映像の周囲に赤枠が表示されます。



- 撮影を停止するには、 (撮影停止) をタップします。 (撮影停止) が  (撮影開始) に変わります。

ご注意

- 操作対象となっているカメラ間で撮影開始/撮影停止のタイミングにずれが生じることがあります。

ヒント

- アイコンが以下の状態になっている場合、撮影中と撮影停止中のカメラが同時に選択されていることを示します。



TP1001549252

H-479-100-04(1) Copyright 2023 Sony Corporation

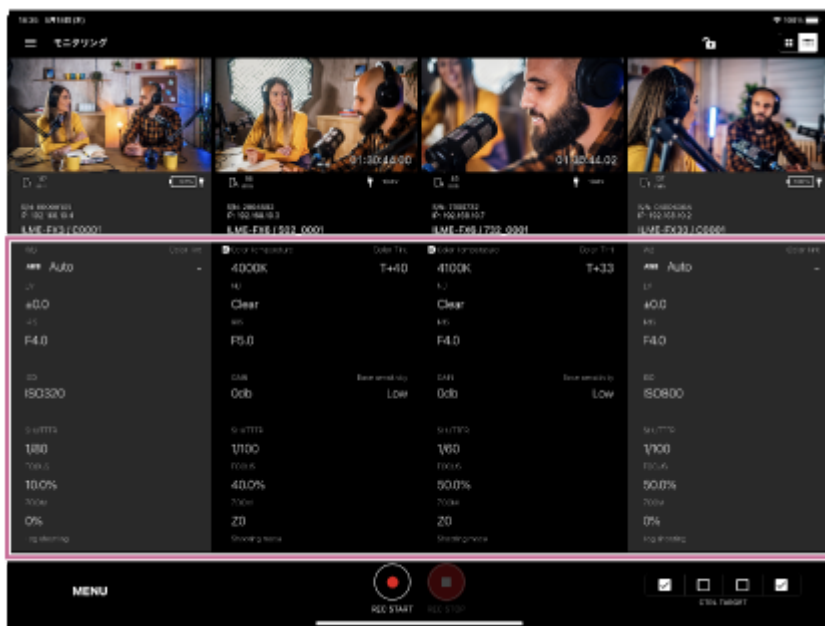
Monitor & Control

マルチカメラモニタリングでカメラを操作する

マルチカメラモニタリングでのカメラの基本操作を説明します。

1 画面をリスト表示にする。

ホワイトバランス、アイリス、シャッター速度、ズーム設定などの基本的な設定が表示されます。



一部の設定を変更することができます。変更可能な設定については「対応カメラ/対応機能について」をご覧ください。

2 設定を変更するカメラのチェックボックスにチェックを付ける。

- ILME-FX6 / MPC-2610とILME-FX30 / ILME-FX3 / a7S III / a9 III / a1を同時に選択すると、設定変更はできません。
- カメラは複数選択できます。

3 画面下部の【MENU】または【LOOK】をタップする。

接続したカメラがILME-FX30 / ILME-FX3 / a7S III / a9 III / a1の場合は【MENU】、ILME-FX6 / MPC-2610の場合は【LOOK】が表示されます。



(A)

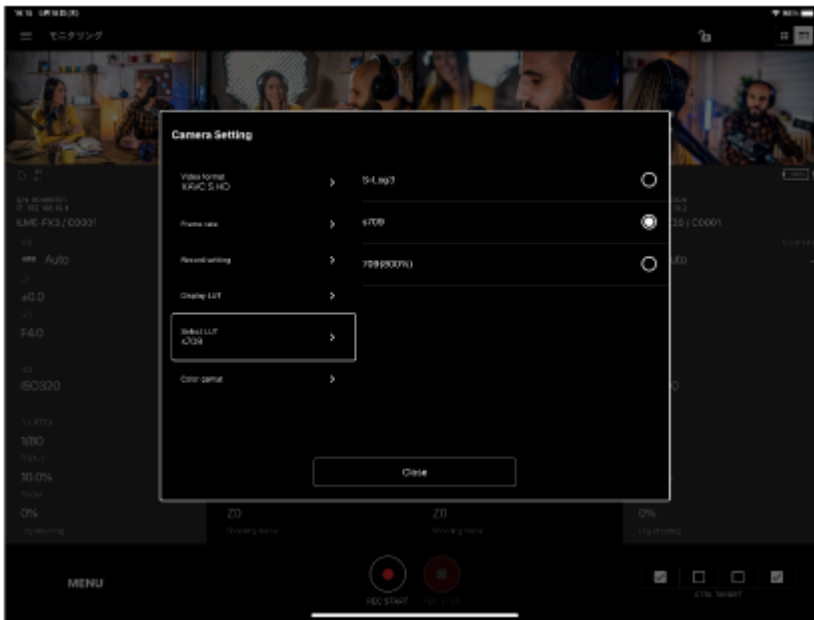


(B)

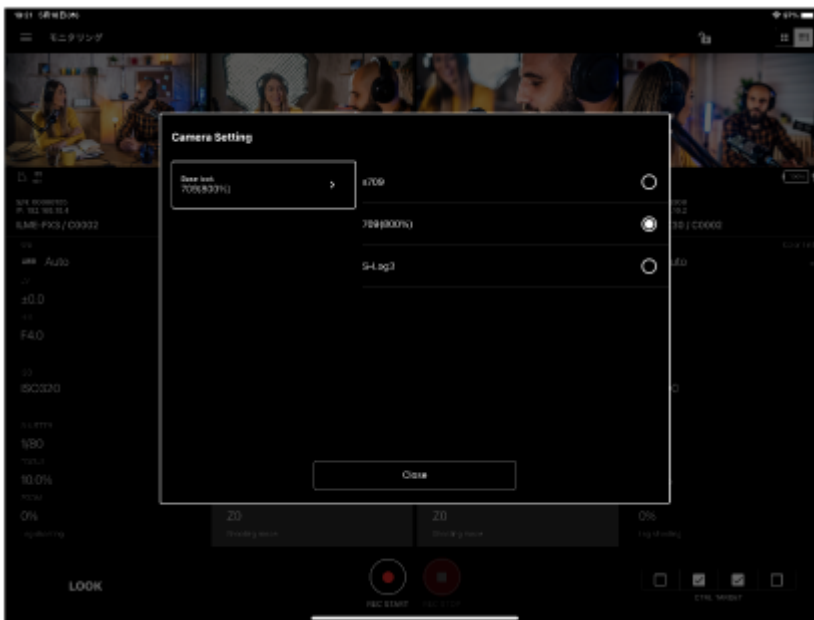
(A) ILME-FX30 / ILME-FX3 / a7S III / a9 III / a1の場合

(B) ILME-FX6 / MPC-2610の場合

変更が可能な設定項目が表示されます。



カメラがILME-FX30 / ILME-FX3 / a7S III / a9 III / a1の場合



カメラがILME-FX6 / MPC-2610の場合

4 設定を変更する。

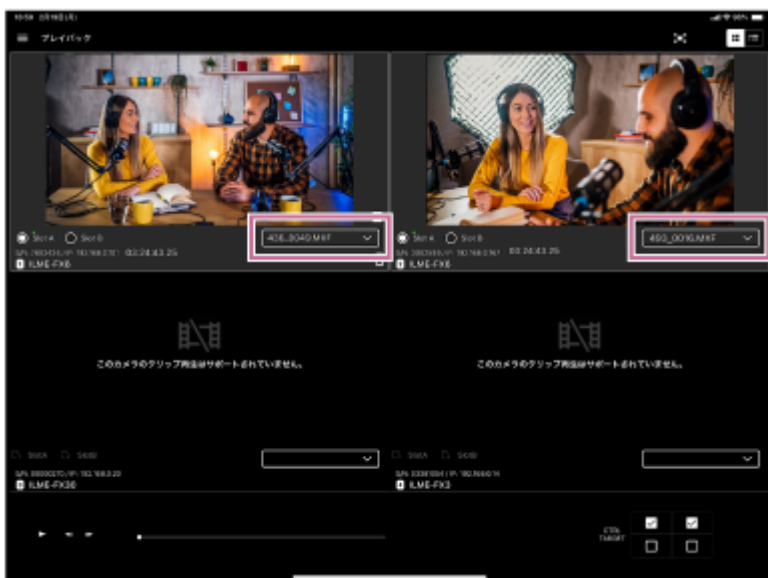
- 設定可能な項目は接続しているカメラに依存します。詳細は、カメラのヘルプガイドや取扱説明書をご覧ください。

TP1001549253

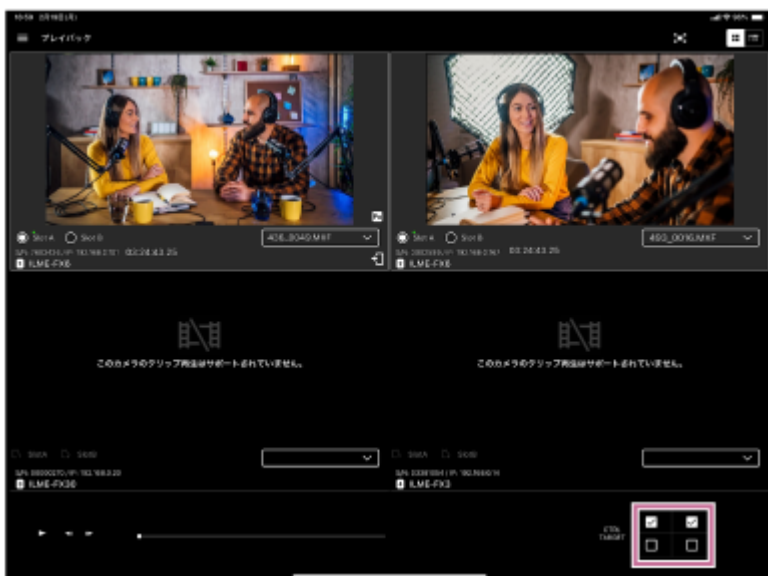
マルチカメラモニタリングでクリップを確認する

マルチカメラモニタリングでクリップを確認する方法を説明します。

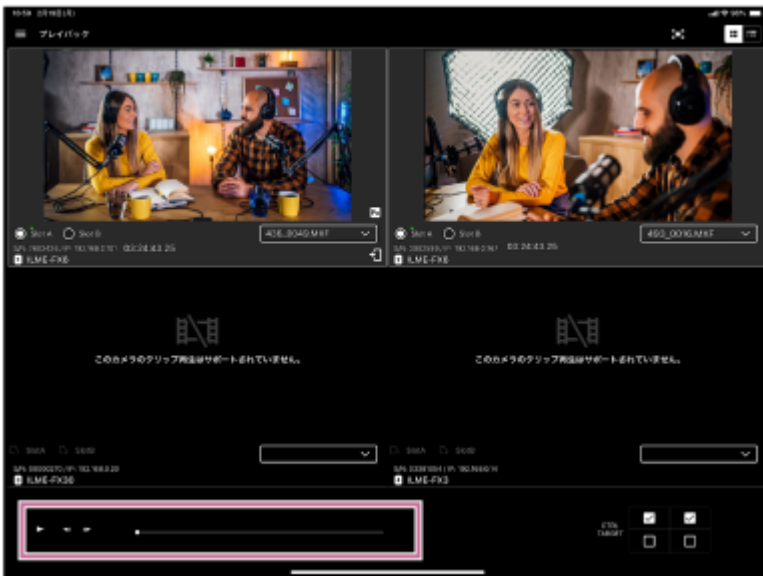
- 1 **☰ (メニュー) - [Playback] をタップする。**
[Playback] 画面にカメラのクリップが表示されます。
- 2 **カメラにメディアスロットが複数ある場合は、表示するクリップが記録されているメディアスロットを選択する。**
- 3 **ドロップダウンリストメニューから再生するクリップを選択する。**



- 4 **再生するクリップのカメラのチェックボックスにチェックを付ける。**



- 5 **クリップを再生する。**



- ▶ (再生) : クリップを再生します。
- ⏮ (再生終了) : クリップの再生を終了します。
- ◀ (コマ戻り) : タップするごとに、映像を1フレーム単位で戻します。
- ▶▶ (コマ送り) : タップするごとに、映像を1フレーム単位で進めます。

ご注意

- プロキシが記録されていないクリップは再生できません。

TP1001549254

Monitor & Control

マルチカメラモニタリングでインポートしたプロキシクリップを確認する

マルチカメラモニタリングでインポートしたプロキシクリップを確認する方法を説明します。

1 プロキシクリップをインポートする。

プロキシクリップのインポート方法については関連項目の「マルチカメラモニタリングでプロキシクリップをインポートする」を参考にしてください。

2 iPadOSの写真アプリからプロキシクリップを確認する。

プロキシクリップは「Monitor & Control」フォルダーの直下に保存されています。

関連項目

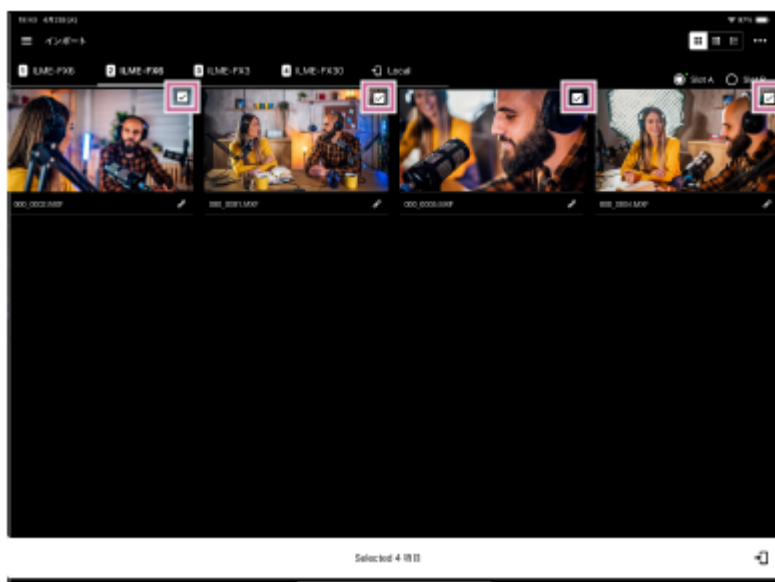
- [マルチカメラモニタリングでプロキシクリップをインポートする](#)

TP1001549255

マルチカメラモニタリングでプロキシクリップをインポートする

マルチカメラモニタリングでプロキシクリップのインポート方法を説明します。

- 1 **☰ (メニュー) - [ブラウザ] をタップする。**
[ブラウザ] 画面に接続中のカメラが表示されます。
- 2 **カメラを選択する。**
- 3 **カメラにメディアスロットが複数ある場合は、表示するプロキシクリップが記録されているメディアスロットを選択する。**
- 4 **確認するプロキシクリップのチェックボックスにチェックを付ける。**



- 5 **➡ (インポート) をタップする。**
インポートのジョブリストが追加され、ジョブが完了すると [Local] タブにプロキシクリップが追加されます。
☰ (メニュー) の [ジョブリスト] からジョブの状況を確認することができます。

商標について

- Wi-Fi, Wi-Fi Directは、Wi-Fi Allianceの登録商標です。
- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- IOSは、Cisco の米国およびその他の国や地域における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- iPadOS、iPad Proは、米国その他の国や地域で登録されたApple Inc.の商標です。
- Xperiaは、Sony Mobile Communications ABの商標です。
- Androidは、Google Inc. の商標です。
- その他、本書に記載されている商品名、会社名等は、その会社の登録商標または商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

TP1001548749